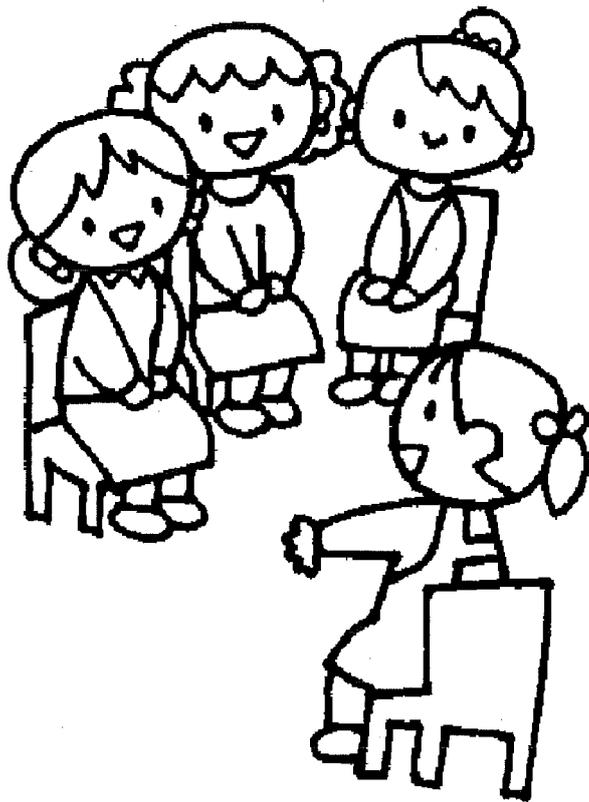


平成28年度
銚田市家庭教育学級
活動事例集



銚田市教育委員会生涯学習課



も く じ

銚田市家庭教育学級学習主題一覧

旭幼稚園家庭教育学級	1
銚田北幼稚園家庭教育学級	3
銚田幼稚園家庭教育学級	5
つばさ幼稚園家庭教育学級	7
旭東小学校家庭教育学級	9
旭南小学校家庭教育学級	11
旭西小学校家庭教育学級	13
旭北小学校家庭教育学級	15
銚田北小学校家庭教育学級	17
当間小学校家庭教育学級（3校合同家庭教育学級-①）	19
野友小学校家庭教育学級（3校合同家庭教育学級-②）	21
串挽小学校家庭教育学級（3校合同家庭教育学級-③）	23
銚田小学校家庭教育学級	25
諏訪小学校家庭教育学級	27
新宮小学校家庭教育学級	29
大竹小学校家庭教育学級	31
上島東小学校家庭教育学級	33
上島西小学校家庭教育学級	35
白鳥東小学校家庭教育学級	37
白鳥西小学校家庭教育学級	39
旭中学校家庭教育学級	41
銚田北中学校家庭教育学級	43
銚田南中学校家庭教育学級	45
大洋中学校家庭教育学級	47

平成28年度 家庭教育学級学習主題一覧



学 級 名	学 習 主 題
旭幼稚園家庭教育学級	親子のふれあいを通して、豊かな心を育てる家庭教育の在り方
鉾田北幼稚園家庭教育学級	親子のふれあいを通して、豊かな心を育む家庭教育の在り方
鉾田幼稚園家庭教育学級	親子の絆を深め、豊かな心を育てよう
つばさ幼稚園家庭教育学級	学級生同士の親睦を深め、心豊かな子どもを育てるための親の役割を探る
旭東小学校家庭教育学級	ふれあいを通じて、コミュニケーション力を培い豊かな心を育てる
旭南小学校家庭教育学級	親子のふれあいを通して、豊かな心を育む家庭教育の在り方
旭西小学校家庭教育学級	親と子のふれあいを通して、心豊かな子どもを育てる家庭教育を目指して
旭北小学校家庭教育学級	親子のふれあいを大切に、人と人とのコミュニケーションを育む
鉾田北小学校家庭教育学級	親子のふれあいと学級生同士の親睦を深め、豊かな心を育む家庭教育の在り方
当間小学校家庭教育学級	当間小・野友小・串挽小合同家庭教育学級 in ThaNK 「親学のすすめ～感謝(Thank)の心を培う子ども達の育成のために～」
野友小学校家庭教育学級	当間小・野友小・串挽小合同家庭教育学級 in ThaNK 「親学のすすめ～感謝(Thank)の心を培う子ども達の育成のために～」
串挽小学校家庭教育学級	当間小・野友小・串挽小合同家庭教育学級 in ThaNK 「親学のすすめ～感謝(Thank)の心を培う子ども達の育成のために～」
鉾田小学校家庭教育学級	親と子のふれあいを通して絆を深め、よりよい家庭づくりを目指す
諏訪小学校家庭教育学級	親子のふれあいを大切に、心豊かな子どもを育てるための家庭教育学級のあり方
新宮小学校家庭教育学級	親子のふれあいを大切に、心豊かでたくましい子どもの成長を願って
大竹小学校家庭教育学級	親と子のふれあいを通し、心と体の豊かな子どもを育てる家庭教育の在り方
上島東小学校家庭教育学級	人間形成の基盤となる望ましい家庭づくりを目指す
上島西小学校家庭教育学級	心身ともにたくましく心豊かな子どもを育てる家庭教育学級の在り方
白鳥東小学校家庭教育学級	親子で学び合い、豊かな心を育む家庭教育の在り方
白鳥西小学校家庭教育学級	親子のふれあいを大切に、心と体の豊かな子どもを育てる家庭教育学級
旭中学校家庭教育学級	親と子のふれあいを大切に、豊かな心を育てる家庭教育学級の在り方
鉾田北中学校家庭教育学級	心豊かでたくましい子を育てる家庭教育学級の在り方
鉾田南中学校家庭教育学級	豊かな心と体を育む家庭教育の在り方
大洋中学校家庭教育学級	親子の絆を深め、心豊かでたくましい子を育てる家庭教育学級の在り方

学級名 旭幼稚園家庭教育学級

学習主題 親子のふれあいを通して、豊かな心を育てる家庭教育の在り方

学級生 27名

対象学年 4歳児

1. 平成28年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間
1	5/9 (月)	開級式	年間事業・予算 講話「家庭教育学級について」	0.5
2	6/19 (日)	親子ふれあい活動	「ジャンボしゃぼん玉作り」	1.0
3	6/23 (木)	食事と体について	ヤクルト出前授業 「おなか元気教室」	1.5
4	9/21 (水)	食育学習	親子給食 「食事の大切さについて」	1.0
5	11/14 (月)	食生活について 親子のふれあい	親子クッキング	2.0
6	1/31 (火)	子どものしつけ について	グループワーク (サロン型)	1.0
7	3/9 (木)	閉級式	平成28年度事業報告 講話	0.5
8	6月～2月 毎月2回	読み聞かせ活動	絵本・紙芝居などの読み聞かせ	0.5

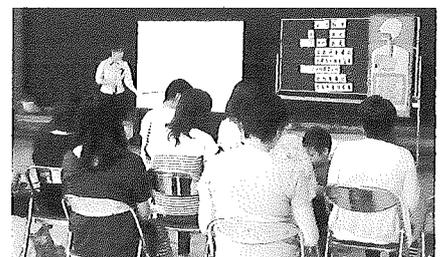
2. 特色のある活動事例

(1) 出前授業「おなか元気教室」

講師に水戸ヤクルト管理栄養士の田口まみさんをお招きして「早寝早起き朝ごはん＋毎朝のうんちで健康チェック」をテーマにお話を頂きました。うんちの模型や腸の長さをひもで見せてくれ、子どもたちにもわかりやすい内容で興味深く聞くことができました。

学級生の感想

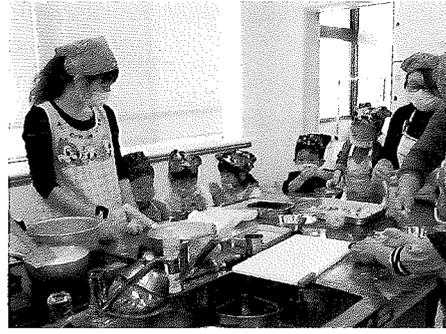
・腸内環境がさまざまな体への影響があるということがわかりました。家族の健康を考え直す時間がありました。



(2) 親子クッキング

★メニュー★ ミルク芋ようかん カラフル白玉

保健センターの栄養士蛭名美弥子さんを講師に迎え、旬の地元食材を使って親子で調理実習をしました。白玉粉に液状にしたほうれん草やトマトを混ぜたり、丸めたりと親子で楽しくできました。



学級生の感想

- ・苦手な野菜も白玉にしたことで食べることができてよかったです。
- ・子どもに料理することの楽しさを体験させることができて良かったです。今度は、家でも子どもと一緒に作ってみたいと思いました。

(3) グループワーク

教育委員会生涯学習課より筒井直子先生を講師にお招きして「しつけについて考えよう」というテーマで行いました。すくすく育ていばらきっ子かるたを使用しながら「我が子にとって今大事にしてほしい、身に付けてほしい」ことは何か、小グループに分かれて話し合いました。子育てについての日頃の悩みや疑問などを話し合いながら学級生同士の交流も図ることができ、有意義な時間となりました。

学級生の感想

- ・お母さんたちと交流もでき、育児の話など普段なかなか話せないことなども話す機会となり良かったです。
- ・各家庭のお子さんの話やしつけの仕方を聞くことができて参考になりました。



3. 平成28年度の活動反省

活動を通して親子のふれあいや仲間とのコミュニケーションの大切さなど改めて実感しました。6月の親子ふれあいサンデーでは、普段幼稚園の行事にかかわることの少ないお父さん方の参加も多く、よい機会になったと思います。また、グループワークでは今まで交流の少なかった方とも話をするきっかけとなり、学級生同士のかかわりも深めることができました。

4. 今後の課題・要望等

今年度は学級委員が中心となり活動を計画しましたが、学級生の関心のある事柄を捉えていきたいと思います。また、活動内容に変化をつけ、工夫しながらより子育てに役立つ内容にしていきたいと思います。

学級名 銚田北幼稚園家庭教育学級

学習主題 親子のふれあいを通して、豊かな心を育む家庭教育の在り方

学級生 保護者 71名

対象学年 3・4・5歳児

1. 平成28年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	5/12(木)	開級式 家庭教育学級のあり方	家庭教育学級について	0.5	園長 学級長
2	6/19(日)	親子のふれあい	ふれあい遊び ゲームなど(親子)	3.0	担任
随時	7~1月 (毎月1回)	豊かな心の育成	絵本などの 読み聞かせ	4.0	
3	7/11(月)	子どもの歯の健康	正しい歯の磨き方 (3歳児親子)	1.0	保健師 歯科衛生士
4	7/27(水) 7/29(金)	親子のふれあい 食への関心	ピザ作り(親子)	6.0	栄養士 食生活改善員
5	12/9(金)	子育てについて	講演会(サロン型) ひよこ~親だってひよこ~	2.0	生涯学習課 筒井直子先生
6	1/20(金)	正しい手の洗い方	食育指導 (4, 5歳児親子)	1.0	栄養士 保健師
7	1/27(金) 2/14(火) 2/17(金)	親子のふれあい 子どもの食事と栄養	親子で給食	3.0	担任
8	2/10(金)	開級式	H28年度活動報告	0.5	学級長

2. 特色のある活動事例

(1) 子どもの歯の健康 7月11日(月)

3歳児親子を対象にむし歯についての話や歯磨きの仕方について指導をしていただきました。染め出し液を使い、どこに磨き残しが多いのかを確かめながら親子で磨き方を学びました。



<学級生の感想>

- ・保健師さんが3歳児にも分かりやすく説明してくれたので、楽しくムシ歯の勉強ができました。
- ・お話をうさぎ組さん全員が真剣に聞いて、クイズにも答えて楽しく歯の大事さについて学びました。

(2) 食への関心 (ピザ作り) 7月27日(水)・29日(金)

希望者のみでしたが親子でピザ作りをしました。ピザ生地をこねたり、具となる野菜を切ったり、トッピングをしました。焼き立てのピザをみんなで美味しくいただきました。



<学級生の感想>

- ・自分で野菜を切ったりしたことで、苦手な野菜もおいしいと食べてくれました。今後も機会があれば参加したいです。
- ・生地作りやトッピングなど楽しくできました。おいしくできたピザに感動しました。

(3) 子育てについて 12月9日(金)

『幼児期の子育てについて』について講演をしていただき、グループに分かれて参加したお母さんたちと日頃の悩んでいることなどを話し合ったり、考えたりしました。



<学級生の感想>

- ・お母さん方との話合いでは共感できることがあり、大変なのは自分だけではないとホッとしたところがありました。
- ・肩の力を抜いて子育てをしていきたいと思いました。
- ・困っていることや子供への伝え方など参考になる意見を聞いたのでよかったです。

3. 平成28年度の活動反省

今年度は親子でのふれあいを多く取り入れた活動を計画し実施しました。活動の中で、子どもたちの笑顔がたくさん見られて触れ合う大切さを実感することができました。また、家庭教育の大切さも感じることができ、同じ時間を共にした学級生との親睦も深まったように思います。

4. 今後の課題・要望等

仕事を持つ保護者や未就園児がいる保護者も多いので回数を増やすことは難しいですが、無理なく参加できるように検討していきたいです。また、学級生の意見も聞きながら活動内容に変化をつけ魅力的な企画を考えていきたいと思っています。

学級名 銚田幼稚園 家庭教育学級

学習主題 親子の絆を深め、豊かな心を育てよう。

学級生 男 0名 女 50人 計 50名

対象学年 4・5歳児

1. 平成28年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	6月24日 (金)	開級式 家庭教育学級への理解	講話	0.5	櫻井明彦園長先生
2	7月14日 (木)	好き嫌いをなくそう	親子クッキング(年長)	2.0	銚田市保健センター 栄養士
3	9月14日 (水)	親子ふれあい活動	笑いヨガ教室	1.0	元旭西小学校長 平沼 京子 氏
4	11月22日 (火)	好き嫌いをなくそう	親子クッキング(年少)	2.0	銚田市保健センター 栄養士
5	1月26日 (木)	子どもとのかかわり 方と言葉かけ	グループワーク(サロン型) 「どならない子育て練習法 ～親子の上手な関係づくり～」	1.0	水戸市総合教育研修所 小林 幸弘 先生 教育委員会生涯学習課 筒井 直子 先生
6	2月24日 (金)	閉級式	講話	0.5	櫻井明彦園長先生

2. 特色のある活動事例

(1) 親子クッキング(好き嫌いをなくそう)

保健センターの栄養士さんを講師に迎え、4歳児、5歳児の学年ごとに「好き嫌いをなくそう」をテーマに作りました。

<4歳児>・野菜スコーン ・ヨーグルトラッシー

<5歳児>・夏野菜を使ったピザ ・フルーツポンチ

[感想]

- ・子どもは何かを作る作業が好きなので、お友達と協力して喜んで作っていました。
- ・普段家では一緒に料理を作る時間がなかなか取れなかったもので、とても貴重な体験になりました。
- ・とても美味しかったです。家でも作ってみます。



(2) 笑いヨガ教室 (親子ふれあい活動)

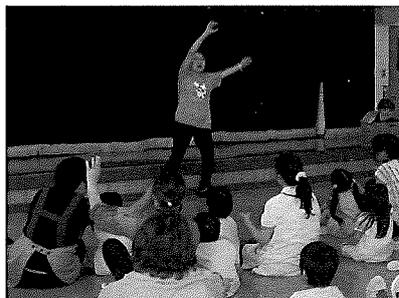
笑いヨガ&講話 講師 平沼京子 先生

平沼先生を講師にお迎えして、笑いヨガを行いました。

腹話術から始まり、親子で体を動かしたり、カードや新聞紙を使ったり、とてもユニークでした。平沼先生の元気なパワーに圧倒されながら、楽しい1日を過ごしました。

[感想]

- ・想像していたヨガとは違っていただけ、楽しくできました。
- ・いつも怒ってばかりですが、笑うことは大切だなあと思いました。
- ・親子で一緒に、大声で笑うことが面白くて楽しかったです。



(3) どならない子育て練習法~親子の上手な関係づくり~ (グループワーク: サロン型)

講師 水戸市総合教育研修所 相談員 小林幸弘 先生

教育委員会生涯学習課 社会教育主事 筒井 直子 先生

講師に小林幸弘先生、筒井直子先生を招いて「どならない子育て練習法」の話を聞きました。子どもにわかりやすい伝え方、親と子の認知のズレなど、わかりやすく丁寧にお話をして下さいました。サロン型になり、それぞれの家の困っている場面、出来事などを言い合い、目標を立て達成するためにどうするか話し解決していききました。

[感想]

- ・どの家庭も同じような悩みを持っているのだなあ、と感じました。
- ・子どもと目を合わせ、手を止めて、向き合っていきたいと思いました。
- ・子どもへの接し方を改めて考えさせられました。



3. 平成28年度の活動反省

今年は「親子の絆を深め、豊かな心を育てよう」をテーマに活動してきました。

親子クッキングでは、親と子が手を取り合い、助け合いながらできました。笑いヨガも親子で笑う素晴らしい顔を見られました。どならない子育て練習法では、怒らなくても何かを変えれば子どもと向き合い楽しい日が過ごせることを学びました。家庭では、なかなか子どもと一对一の時間を取ることができないと言う声が多く、今後も家庭教育学級の活動を通して、子ども達もお母さん・お父さんも楽しく触れ合いながら絆を深められたらと思っています。

4. 今後の課題・要望等

親子クッキングで、給食のある日だと給食が食べられなかったり、食べ過ぎて嘔吐してしまったりという意見がありました。今後も学級生の意見を聞き、共に学んでいけるよう活動の内容を変化したり、工夫したりしていきたいと思っています。

学級名 つばさ幼稚園 家庭教育学級
 学習主題 学級生同士の親睦を深め、心豊かな子どもを育むための親の役割を探る。
 学級生 女 47名
 対象学年 4・5歳児

1. 平成28年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	5月17日 (火)	家庭教育学級開級式 親子交通安全教室	交通安全指導	3.0	クロネコヤマト
2	6月18日 (土)	親子ふれあいデー	ふれ合い遊び等	1.5	レクリエーション協会
3	6月27日 (月)	手づくり教室	創作活動 (ソックスモンキー作り)	2.0	家庭教育学級役員
4	9月23日 (金)	親子給食(年少) ※年長は3月7日(火)	会食・食育学習	1.0	市 栄養士
5	10月18日 (火)	グループワーク コサージュ作り(年少)	子どものしつけについて 親子創作活動	1.0	市生涯学習課社会教育 主事 筒井 直子先生 水戸市総合教育研究所 小林 幸弘先生 家庭教育学級役員
6	1月17日 (火)	親子サッカー教室 (年長)	実技	1.5	鹿島アントラーズ コーチ4名
7	2月17日 (金)	家庭教育学級閉級式	講話 閉級式	3.0	園長
8	6月～2月	読み聞かせの推進	絵本・紙芝居などの 読み聞かせ	0.5	学級生 (ボランティア)

2. 特色のある活動事例

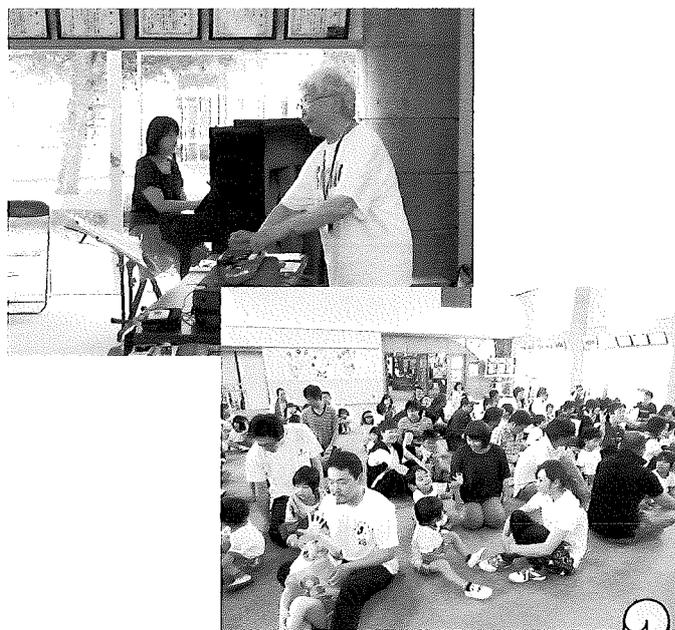
(1) 親子ふれあい活動

期日：6月18日(土)

場所：つばさ幼稚園・プレイルーム

・レクリエーション協会から、佐々木静江先生をお迎えして、触れ合い遊びを楽しみました。お父さんの参加も多く見られ、一緒に体を動かしたり、手作りコマを飛ばしたりと楽しく過ごすことができました。

また、日本の文化でもある大正琴の生演奏を聞く事もでき、大変貴重な時間となりました。



<感想>

- ・わが子が、幼稚園の友達とどう触れ合っているのかを見る機会が少なかったので、いい経験ができた。
- ・普段は仕事が忙しく、子どもとたくさん遊ぶ時間も少なかったので、思い切り体を動かし楽しむことができ、有意義な時間を過ごすことができました。
- ・大正琴を生で聞いたことがなかったので、感動した。

(2) 手作り教室

期日：6月27日(月)

場所：つばさ幼稚園・新館

・夏のお祭りの最後に、子ども達へプレゼントするため、子ども達がはけなくなった靴下を利用して、ぬいぐるみを作りました。小さいころの靴下を眺めながら、“こんなに大きくなったんだね”と、子ども達の成長を話し合えるいい機会となりました。



<感想>

- ・子育てに夢中で、子ども達の成長を振り返る時間がなかったが、小さな靴下を見て、子どもの成長を改めて実感することができた。
- ・日頃から、既成の遊具を使うことが多かったので、手作りのものに触れさせることができ、子どもがとても喜んで大切にしているその姿を見て、うれしくなった。
- ・子どもの幼い頃の靴下を再利用でき、ずっと残しておけるものになったことがうれしかった。

(3) グループワークとコサージュ作り

期日：10月18日(火)

場所：つばさ幼稚園・プレイルーム

・水戸市総合研究所より小林先生，教育委員会生涯学習課より筒井直子先生にお越しいただき，学級生同士の交流・話し合いを行いました。

子どものしつけというテーマで，講話をお聞きしグループに分かれ，活発な意見交換ができました。その後は，卒園する年長児にプレゼントするため，年少児保護者によるコサージュ作りを行いました。



<感想>

- ・子どものしつけについては，日頃から悩みをもっていたが，講話をお聞きし，改めて親と子のコミュニケーションがとても大切だとわかった。
- ・グループワークは少し緊張したが，同じ悩みをもつ方もいることがわかり，素直に話し合うことができた。

3. 平成28年度の活動反省

・今年度，はじめてグループワークを実施したことで，少人数で話し合いができ，学級生同士の親睦をさらに深める事ができました。また，親としてのかかわり方や同じ子をもつ親の思いや悩みも知る事ができました。

4. 今後の課題・要望等

・仕事をもつ学級生が多いので，できるだけ行事に合わせて事業を行いました。学級生一人一人が参加しやすいように，日程や内容等を工夫改善していく必要があると考えます。また，今後も学級生のつながりを深め，学んだことを子育てに生かせるようにしていきたいと思ひます。

学級名 旭東小学校家庭教育学級

学習主題 ふれあいを通じてコミュニケーション力を培い、豊かな心を育てる

学級生 女 30 名

対象学年 第 2 学年

1. 平成 28 年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	H28 4月16日	開級式	年間事業計画	0.45	
2	7月7日	親子のふれあい	親子レクレーション	0.45	
3	10月4日	親子のふれあい	親子給食 講話「食事のマナー・手の洗い方」	2.00	旭保健センター 栄養士 蛸名美弥子氏
4	10月12日	親子のふれあい	親子サンドイッチ教室 講話「食事バランスガイド」	1.35	ヤマザキ製パン株式会社水戸・千葉営業所
5	4月～11月 (8,9月除く)	読み聞かせ	絵本等の読み聞かせ	1.20	
6	H29 2月24日	閉級式	講話「子育てグループワーク」	0.45	教育委員会生涯学習課社会教育主事筒井直子氏

2. 特色のある活動事例

(1) 「親子給食、食事のマナー、正しい手の洗い方」

親子で食べる給食はいつもと違ってより一層おいしく感じました。

給食を食べ終わってから「食事のマナー」と「正しい手の洗い方」

を勉強しました。マナーはお母さんたちに“悪い子”を演じて

もらい、子どもたちが「だめだよ～！」と注意しながら行うロールプレイを行いました。

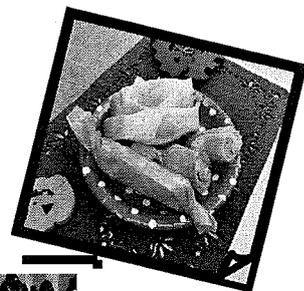
「正しい手の洗い方」も手洗いチェッカーを使用し、実際に自分の手の汚れを見ました。

驚きの声や悲鳴（?!）が聞こえる場面もありましたが、最後にみんなで正しい手の洗い方を勉強しました。

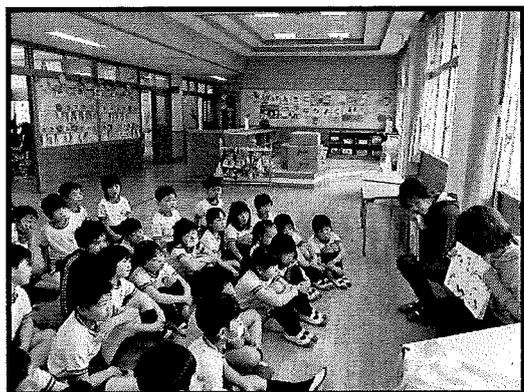


(2) 「親子クッキング」

「山崎製パン株式会社」の方を講師に迎え、親子クッキングを行いました。【ツナロールサンド】と【フルーツサンド】どちらも簡単にできました。特に【ツナロールサンド】は切ったパンの耳もいっしょに加えツナとレタスをのせてクルクル…。食材を残すことなく使うという子どもたちにとって、大切な食育の場となりました。我が家でも中に入れる具材を変えて何度か作りました。



(3) 「読み聞かせ」



2年生に見合った本をお母さんたちが選び、読み聞かせをしてくださいました。みんな、真剣に聞いていました。

忙しい日々のなか、仕事をしているお母さんたちも多いので、ゆっくりと本を読んであげられる時間が少なくなっているのが現状です。この読み聞かせをきっかけに親子で本を手取る時間が増えることを期待しています。

(4) 「ドッジボール」

親子対抗でドッジボールの試合をしました。大人も子どもも手加減なし！！白熱した試合が展開され、勝利したのは…。“子どもたちでした！！” たかがドッジボール、されどドッジボール。みんないい汗をかきました♪



3. 平成28年度の活動反省

今年度のテーマ「ふれあいを通じてコミュニケーション力を培い、豊かな心を育てる」にそって活動を開始しました。

親子活動においては、自分が思っていた以上に子どもはいろいろなことができ、集中力もありました。また、親子で作る楽しさ、すばらしさを感じるとともに子どもの発想の豊かさを知ることができました。

4. 今後の課題・要望等

今年度の活動を通じて、学んだことを家庭で継続的に学習していくことが大切であると感じました。

学級名 旭南小学校家庭教育学級
 学習主題 親子のふれあいを通して、豊かな心を育む家庭教育の在り方
 学級生 男 0名・女 18名 計 18名
 対象学年 第1学年

1. 平成28年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	4/23 (土)	開級式	「家庭教育学級の意義について」	0.5	担当教諭
2	7/13 (水)	子どもの健全な食生活について	講話 「野菜摂取の大切さについて」 親子調理 「野菜を使ったカラフル白玉作り」	3.0	旭保健センター 栄養士
3	10/13 (木)	親子健康教室	親子給食 講話 「子どもの歯の健康と手の衛生について」	3.0	銚田市保健師栄養士 歯科衛生士
4	1/18 (水)	親子のふれあい	親子体験活動 「土鈴作り」	2.0	教頭
5	2/24 (金)	閉級式 1年間の振り返り	講話 「家庭教育の大切さ」 「1年間の振り返り」	2.0	校長 担当教諭

2. 特色のある活動事例

(1) 子どもの健全な食生活について

旭保健センターより栄養士さんを招き、野菜摂取の大切さを学び、親子で、ほうれん草、トマト、豆乳を使ったカラフル白玉作りと人参ゼリーの試食を行いました。親子で楽しく作ることができ、野菜嫌いな子どもも抵抗なく食べることができました。家庭での野菜を使ったデザート作りの参考にもなりました。

〔感想〕 なかなか子どもと一緒におやつ作りをする時間がとれないので、良い機会でした。人参のにおいもなく、とてもきれいで、人参嫌いの子でもおいしそうに食べてくれて良かったです。



(2) 親子健康教室

給食の試食を兼ねて親子給食を行いました。子ども達が、配膳や片付けなど手際よく行う姿を見て成長を感じました。その後、歯科衛生士さん、保健師さんから、正しい歯の磨き方、手洗いの大切さについて学びました。歯の染め出しや、特殊な薬品を使った手の洗い残しの確認を行い、大変勉強になりました。

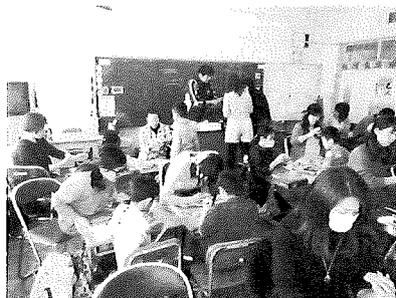
〔感想〕子どもと一緒に給食を食べたのはとても楽しく、日頃の様子を見ることができたのも良かったです。歯磨きや手洗いについては、改めて見直すきっかけになりました。



(3) 親子ふれあい

親子で思い出に残る物を作り、物作りの楽しさが味わえるようにと、土鈴作りを体験しました。一人一人の個性が出て、とても素敵な作品が出来上がりました。

〔感想〕子どもより夢中になってしまいました。家でも、子どもと一緒に何かを作る時間を増やしていきたいと思います。他の保護者の方とも会話することができて良かったです。



3. 平成28年度の活動反省

『親子のふれあいを通して豊かな心を育む家庭教育の在り方』をテーマに活動を計画し、学習してきました。全活動とも、全員参加となり、この一年間の活動を通して、保護者間の交流も深めることができました。今後も、保護者同士が協力して、子どもたちの成長を見守っていききたいと思います。

4. 今後の課題・要望等

平日に仕事を持つ保護者が多いので、回数を増やすことは、難しいですが、無理なく参加できるように、日程を調整し、一つ一つの活動内容を充実させ、学級生の関心ある活動を企画していきたいと思います。今後も、学級生のつながりを一層深めながら、学んだことを子育てに活かしていきたいと思います。

学級名 旭西小学校家庭教育学級

学習主題 親と子のふれあいを通して、心豊かな子どもを育てる家庭教育を目指して

学級生 17名

対象学年 第1学年

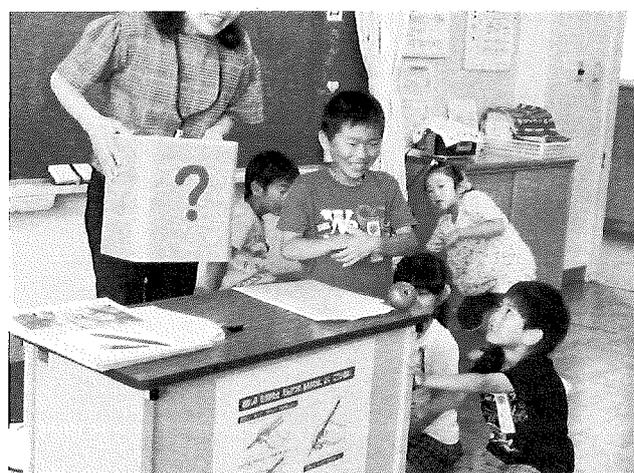
1 平成28年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習方法	時間
1	6/24	開級式 栄養教諭と連携した食育指導	家庭教育学級について 食育指導	2
2	12/8	クリスマスリース作り	親子工作教室 (クリスマスリース作り)	3
3	1/27	親子のふれあいスポーツ	親子サッカー教室	3
4	2/24	閉級式	1年間の反省	1

2 特色のある活動事例

(1) 栄養教諭と連携した食育指導

食育指導では、旭中学校の栄養教諭の新堀先生を講師にお迎えして、親子食育教室を行いました。新堀先生からは、楽しい野菜クイズが出題され、子供たちも楽しく野菜の栄養について学習することができました。学級生からは、野菜嫌いの子供にも、親しみをもつことで少しずつでも食べられるようになってくれれば、という感想が出されました。今後の毎日の食事に生かしていきたいと思いました。



<感想>

- ・ 子供たちの学校での様子を見られたのもよかったです。楽しくクイズで栄養について知ることができて、勉強になりました。これを機会に野菜を食べてくれるようになってほしいのですが。
- ・ 初めてお話をするお母さんもいて、こうして顔を合わせる機会がもてたことがとてもよかったです。

(2) 親子工作教室

クリスマスに向けて、親子クリスマスリース作りを行いました。グループになったお母さんや子供たちと話をしながら楽しい時間を過ごすことができました。リースを飾る材料もたくさんあって、それぞれセンスを生かした素敵なリースができあがりしました。最後に

は親子でリースをもって記念写真を撮っていただき、よい記念となりました。



<感想>

- ・ クリスマスリースを飾る材料がたくさんあって、子供と相談しながら作りました。グルーガンを使うのは初めてだったのですが、子供が上手に使う様子を見て、感心しました。
- ・ 家からも子供と一緒に材料を集めてもってきました。とてもきれいにできたので、子供も私も大満足でした。とても楽しかったです。リースは家に飾ります。

(3) 親子サッカー教室

FC ヴェレン大洗の大山コーチと楠瀬コーチをお迎えして、親子サッカー教室を行いました。親子ストレッチや簡単なボール遊びを教えていただき、最後は親子で試合を行いました。試合では、子供たちに負けずに学級生も張り切って、楽しく体を動かすことができました。



<感想>

- ・ コーチの方の指導がとてもわかりやすく、ストレッチなどは家でもぜひやってみたいです。
- ・ 体が柔らかいと、けがもしにくくなると聞いて、これからお風呂上がりに家族と一緒にやってみたいと思いました。
- ・ 子供と一緒に体を動かすことができ、よい体験ができました。親対子供の試合も、お父さん、お母さんもいつのまにか夢中になっていて、とても楽しかったです。

3 平成28年度の活動反省

力不足で反省することばかりでしたが、学級生の皆様のサポートのおかげで、何とか一年送ることができました。活動を通して、保護者の間の交流を深めることができました。今後も保護者で協力して、子どもたちの成長を見守っていきたいと思います。

4 今後の課題・要望等

親子で楽しめるクッキングや、親同士がゆっくりと子育てについて話し合えるような集まりも提案していただきましたので、そういったものもよいのではないかと思います。また、今回の活動の内容や課題について、次年度の保護者の方に引き継ぎたいと思います。

学級名 銚田市立旭北小学校家庭教育学級
 学習主題 親子のふれあいを大切し、人と人とのコミュニケーションを育む
 学級生 11名
 対象学年 第1学年

1. 平成28年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間
1	6/22 (水)	開級式 家庭教育学級の在り方	子育て談話（サロン型） 「いばらきっ子かるた」を活用して	2.0
2	7/8 (金)	食生活を見直す	親子給食 食育教室（講話） 「好き嫌いなく食べよう」	1.0
3	10/12 (水)	本と親しむ	親子読み聞かせ会 読みたい本選び（貸出）	1.0
4	2/4 (土)	季節を感じる体験学習	カップケーキ作り カーネーション花束作り ハーブで飾りづくり	2.0
5	2/24 (金)	思い出のアルバム 閉級式	1年間の思い出アルバム作り 活動のふり返り	0.5

2. 特色のある活動事例

(1) 子育て談話「いばらきっ子かるた」を活用して

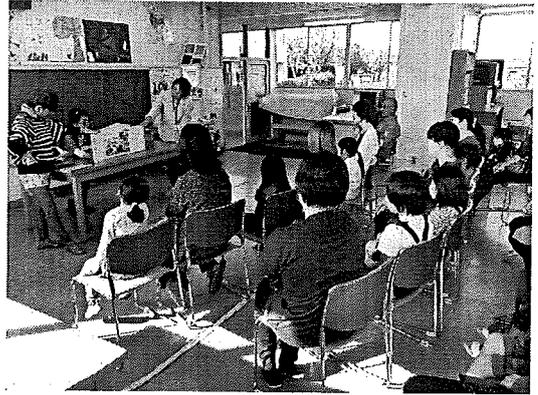
子育てをしていく中で感じる不安や悩み、子どもへのかかわりについて学級生同士で話し合いました。同じ悩みを共有した時には、今後の子育てで目指すものを見つけることができたように思います。

(2) 食育教室・親子給食

体に必要な栄養素について子どもと共に学び、改めて食事のバランスの大切さを実感できました。野菜や肉などの絵を使ってバランスの良い献立を子どもと楽しく考えることができ、今までの食生活を見直す良い機会となりました。学習後の親子給食では、食材についての話題があちらこちらで上がり、普段より少し頑張って食べる子どもたちの様子が微笑ましく感じられました。

(3) 親子読み聞かせ会&読みたい本選び

読み聞かせボランティア「にじいろのさかなの会」のみなさんを招いて、親子ですてきな読み聞かせを聞きました。インターネットやTVが中心で、本と親しむ機会が少なくなっていただけに、耳から聞いて想像しながら物語を楽しむという普段経験できない時間を子どもと共有できました。たくさんの本を読み、想像力豊かな子に育ててほしいと思います。



(4) 銚田農業高校での体験活動

カップケーキ作り、カーネーション花束作り、ハーブで飾りづくりと盛りだくさんでしたが、なかなか家庭では時間を取れずできなかったのもあり、親子で協力して作業して、楽しい時間を過ごせました。お土産もたくさんいただきました。農高の先生方もとてもいねいに接してくださいました。



3. 平成28年度の活動反省

* 「親子のふれあい」をテーマに、親子での体験を中心に活動をしてきました。親子で栄養について考えたり、物づくりをすることで親子の絆を実感したりできたように思います。



* サロン型の講話では、子育てをしていく中での悩みや不安を学級生同士で共有し、今後の子どもへの関わりについて考える機会となりました。

4. 今後の課題・要望等

活動を通して、学んだことやあらためて考えさせられたことがありました。今後の子どもへの関わりや子育てに生かしていくことが課題です。

学級名 銚田北小学校家庭教育学級

学習主題 親子のふれあいと学級生同士の親睦を深め、豊かな心を育む家庭教育の在り方

学級生 男 1名・女 60名 計 61名

対象学年 第1学年

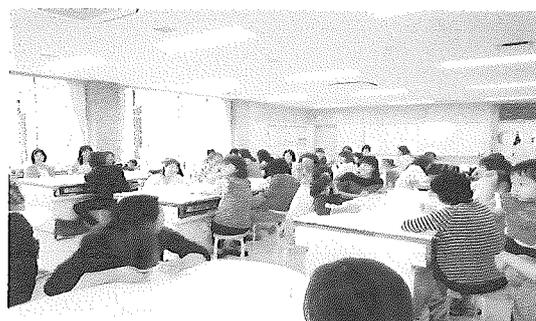
1. 平成28年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	7/5(火)	開級式 家庭教育学級の 在り方 学級生の親睦	家庭教育学級について 講和「子供への言葉かけ」 グループワーク(サロン型)	1.5	社会教育主事
2	9/21(水)	親子のふれあい 食育指導	親子食育教室 「食べる大切」	1.5	いばらきコープ
3	11/18(金) 1組	親子のふれあい 栄養指導	親子料理教室 「野菜料理」	2.0	銚田市保健センター
3	12/9(金) 2組	親子のふれあい 栄養指導	親子料理教室 「野菜料理」	2.0	銚田市保健センター
4	2/25(土)	閉級式	1年間の反省	0.5	校長 学級長

2. 特色のある活動事例

(1) グループワーク「子供への言葉かけ」

社会教育主事の筒井直子さんを招いて、交流・話し合いをしました。統合して初めての家庭教育学級ですので、学級生の親睦を深めることを大切にしました。じゃんけんゲームや喋らずにジェスチャーだけで誕生日順に並ぶゲームをしました。順番が逆だったりして、みんな打ち解けて笑顔になることができました。「ドーナツワーク」というグループワークも知らないお母さん達とグループになったりして、子供の事について意見交換ができ、とても有意義な時間がとれました。



<学級生の感想>

- ・初対面のお母さん方と話すきっかけが出来て良かったです。
- ・子供の好きなものなどを取り上げて、意見交換したり楽しく会話することが出来ました。

(2) 親子食育教室「食べる大切」

いばらきコープさんに協力していただきまして、親子食育教室を開催いたしました。野菜のお話やおやつのお話、小松菜で作ったケーキを試食しました。簡単なクイズでは、子ども達も手をあげて楽しい時間が過ごせました。

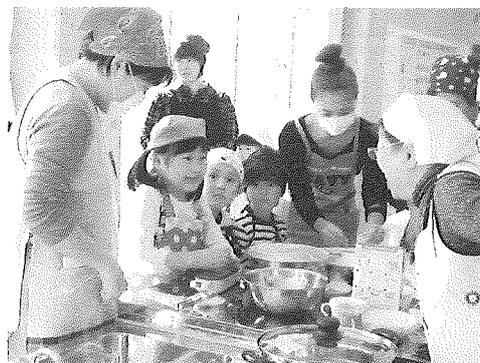


<学級生の感想>

- ・茨城に関するクイズは、親子で考え楽しむことが出来ました。飲料に入っている砂糖の量を知ることが出来、とても勉強になりました。
- ・小松菜を使ったケーキは子供達も好む味で、レシピも頂いたので、家でも作ってみようと思いました。

(3) 親子料理教室「野菜料理」

11月18日1組、12月9日2組、銚田市保健センターの野村さんを講師に迎え、親子料理教室を開催いたしました。メニューも野菜を取り入れた蒸しパンとカレー味の春巻き。子供達も慣れない手つきで、皮をむいたり混ぜたりしていました。



<学級生の感想>

- ・普段、子供と一緒に料理をする機会があまり無いので、とても良い経験が出来ました。
- ・親子で楽しく料理することが出来て、良かったです。家でも一緒に作ろうと思います。

3. 平成28年度の活動反省

統合して1年間の活動の中で、学級生同士の親睦も深められ、また親子でコミュニケーションもとることができました。

4. 今後の課題・要望等

学級生同士の交流が出来る場を増やし、親睦を深めながら子供達とのふれあいを充実させられたらと思います。

学級名 当間小学校家庭教育学級(3校合同家庭教育学級-①)

学習主題 「親学のすすめ～感謝(Thank)の心を培う子ども達の育成のために～」

学級生 59名(三校合同 103人)

対象学年 全学年

1 平成28年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間
1	4/16(土)	【単独開催】 ・家庭教育学級のあり方	・開講式, 講話 「今こそ家庭教育の大切さを」	1.0
2	7/1(金)	【野友小主催】 ・絵本って大事!	・講話・情報交換 ・「心の情操は『読み聞かせ』から!」	2.0
3	10/2(日)	【合同主催】 ・親子元気アップ教室	・講話・情報交換 ・みんな一緒に遊んじゃおう!	2.5
4	10/29(土)	【単独開催】 ・親子のふれあい	・体験活動 ・「当間ふれあいまつり」	4.0
5	12/15(木)	【当間小主催】 ・丈夫な体の作り方	・講話・情報交換 「食育って大事!」	2.0
6	2/2(木)	【串挽小主催】 ・子どもを守る護身術!	・講話・情報交換 「ママがやらねば誰がやる」	2.0
7	2/26(日)	【単独開催】 ・子育てに思う	・閉講式・情報交換 「子育てを生き甲斐に!」	1.0

※ゴシック体：合同家庭教育学級

2 特色のある活動事例

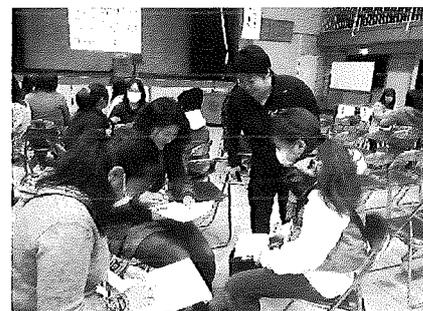
(1) 講話・情報交換「食育って大事!」

第3回目の合同家庭教育学級では、当間小学校主催となり、講師に日本体育協会公認スポーツ栄養士松田幸子先生をお招きし、「食育」の講座を実施しました。

この講座を実施するにあたっては、鹿島アントラーズが今年度銚田市の全小学校で実施している「食育キャラバン」を担当している方のご尽力によって開講することができた講座でした。

子どもたちの食育は、ご家庭の料理が基本となります。そのような中、松田先生のきめ細かなご指導と学級生(保護者)同士の話合いを通して、子どもたちの食を考えられたことは大変有意義だったと思います。

三校の学級生同士が、自分の悩みを素直に話し合い、和気藹々と活動している姿は、とても良い光景でした。





成長期は朝食充実を

栄養士が調理法伝授

銚田市の当間、野友、串橋の市立3小学校は15日、「食育」をテーマにした合同家庭教育学級の講座を開いた。母親ら約40人がスポーツ栄養士から子どもの成長に必要な栄養と取り方について学び、調理法などについて話し合った。サッカ―鹿島アントラーズFC、昭和産業の協力。

銚田の3小「食育」講座

講座は、「お母さんは未来のアスリートのサポート」と題し、鹿島FCの食育キヤラバン事業で食事の大切さを子どもたちに教えている松田幸子さん(45)が、成長期に必要な栄養素や1日の摂取カロリー、足りない分の補い方などを母親らに伝えた。松田さんは「朝食の充実に子どもの未来が決まってくる」と呼び掛け、「難しいが理想に近づけよう」と強調した。参加者はグループに分かれ、①主食の主菜②副菜の汁物の果物③乳製品④のうちの朝食で取りにくい品目や、子どもたちに食べさせる工夫などについて話し合った。子どもが当間小に通う鈴

本音さん(36)は「食生活の大切さを改めて知った。情報交換して、皆困っていることは一緒なんだと分かった」と話した。家庭教育学級は家庭の教育力向上を目的に親ら保護者が自ら学び交流する場。今回の3校は近隣4校と近く統合が予定されており、昨年度から合同で講座を開いている。鹿島FCの食育キヤラバン事業は今年、市内の全16小学校で行われている。(島田真太郎)

【平成28年12月17日(土)

茨城新聞記載記事より】

<学級生の感想より>

- 食への興味がわきました。苦手な食べ物やバランスの大切さ、分かりやすい1回分の食事量を参考にご飯の支度をしたいと思いました。
- 皆さんの話を聞いて、試してみたい料理も聞けたので良かったと思いました。

(2) 体験活動「当間ふれあいまつり」

親子餅つき大会・昔の遊び・親子ドッジボール大会を実施しました。親も子も楽しい時間を共有することができました。今まで知らなかった子どもの一面を発見する時間となりました。



学級生の感想

- 親子で楽しく一緒に活動できてよかったです。これからも一緒に遊ぶ機会を多く取り入れるようにしていきたいと思いました。

3 平成28年度の活動反省

- 昨年度より3校合同家庭教育学級の研修を積んで2年目を迎えました。本校だけでなく、保護者同士の繋がりや講座運営に対しても、協力しながらスムーズな活動ができるようになってきたので、嬉しい限りです。
- 各講座において、井戸端会議と銘打ち、話し合う時間を取り入れたことで、学級生たちが相互に内容を深める機会になっていました。

4 今後の課題・要望等

- 来年度も3校合同家庭教育学級の研修を実施することで、学級生同士の子育ての悩み解決の糸口になるような活動にしていきたいと思います。

学級名 野友小学校家庭教育学級（3校合同家庭教育学級-②）
 学習主題 「親学のすすめ～感謝（Thank）の心を培う子ども達の育成のために～」
 学級生 24名（三校合同 103名）
 対象学年 全学年

1. 平成28年度学習概要

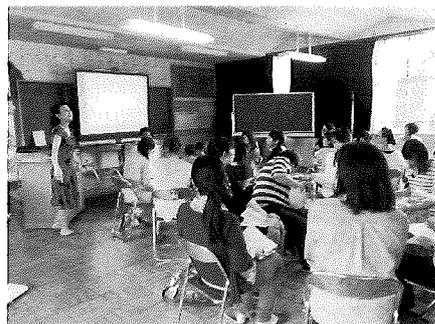
回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間
1	4/16（土）	【単独開催】 ・家庭教育学級のあり方	・開講式，講話 「今こそ家庭教育の大切さを」	1. 0
2	7/ 1（水）	【野友小主催】 ・絵本って大事！	・講話・情報交換 ・「心の情操は『読み聞かせ』から！」	2. 0
3	7/ 1（水）	【単独開催】 ・三世代のふれあい	・体験活動 「三世代いきいきふれあい体験教室」	1. 5
4	10/ 2（日）	【合同主催】 ・親子元気アップ教室	・講話・情報交換 ・みんな一緒に遊んじゃおう！	2. 5
5	11/12（土）	【単独開催】 ・親子のふれあい	・体験活動 「野友ふれあいフェスティバル」	2. 0
	12月～2月	【単独開催】 ・親子のふれあい	・読み聞かせ活動 （1・2年対象）	2. 0
6	12/15（木）	【当間小主催】 ・丈夫な体の作り方	・講話・情報交換 「食育って大事！」	2. 0
7	2/2（木）	【串挽小主催】 ・子どもを守る護身術！	・講話・情報交換 「ママがやらねば誰がやる」	2. 0
8	3/ 2（水）	【単独開催】 ・子育てに思う	・閉講式・情報交換 「子育てを生き甲斐に！」	1. 0

※ゴシック体：合同家庭教育学級

2. 特色のある活動事例

（1）講話・演習「心の情操は『読み聞かせ』から！」

第1回目の当間・野友・串挽小第1回合同家庭教育学級講座では，朗読家の見澤淑恵先生をお招きし，「絵本がひらく未来へのとびら～絵本の魅力を引き出す 読み聞かせ～」のテーマのもと，講義やワークショップ（群読）を交えて，読み聞かせのコツを指導していただきました。



<学級生の感想より>

- ◎絵本の絵にも秘密が隠されていて、子供のためになる本がたくさんあるのだと改めて気づきました。今からでも子どもに本を読んであげたいなと思いました。
- ◎読み聞かせをしていなかったことに後悔！ など

(2) 親子体験活動「みんな一緒に遊んじゃおう！」

3校合同家庭教育学級の第2回目の講座を銚田市総合公園体育館を会場に実施しました。この時期は、「スポーツの秋」を象徴するように、運動会や運動公園の各会場でも大会や練習会などが多く、参加者が少ないのではと懸念していましたが、28組の親子が集まり、茨城県レクリエーション協会の2名の指導者のもと、親子一緒に楽しい活動ができました。

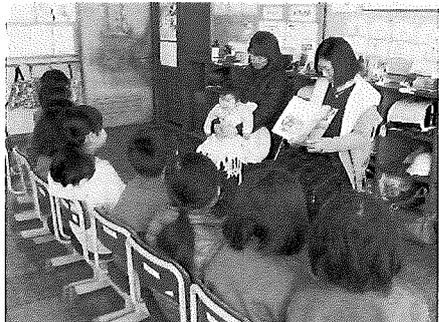


<学級生の感想より>

- 久しぶりに子どもをおんぶして、改めて子どもの成長を感じました。
- 家ではできないレクリエーションだったので、子どもと楽しく遊べた良い時間になりました。
- 自分が子どもと遊んでいなかったことを反省しました。 など

(3) 保護者による読み聞かせ

- 毎年、1・2年の学級生（保護者）が1・2年の児童を対象に読み聞かせを実施しています。
- 今年も学級生は、児童の興味のある本を選定し、緊張しながらも一生懸命読み聞かせを行いました。児童は読み聞かせの時間が大好きです。



3. 平成28年度の活動反省

- ※ 昨年度より実施している当間・野友・串挽小学校による合同家庭教育学級の2年目を迎え、保護者同士の繋がりや講座運営に対しても、担当の先生方の支援をいただきながら、とてもスムーズな運営ができてきことに感謝です。
- ※ それぞれの講座において、グループワーク（話し合い活動）を取り入れることで、普段なかなか言えない悩みや不安なども、学級生（保護者）同士が共有し、相談体制のできる話し合意ができたことは大変有意義な事だと痛感しました。

4. 今後の課題・要望等

- 南中学校区は、平成31年に統合小学校となる方向ですので、7校の保護者（学級生）と一緒に活動できる方策が必要であると感じています。
- 来年度もこの3校合同家庭教育学級では、保護者の悩みを共有し学び会える学級にしていきたいと思っています。

学級名 串挽小学校家庭教育学級(3校合同家庭教育学級-③)

学習主題 「親学のすすめ～感謝(Thank)の心を培う子ども達の育成のために～」

学級生 20名(三校合同 103名)

対象学年 1学年

1. 平成28年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間
1	6/17(金)	【単独開催】 ・家庭教育学級のあり方	・開講式, 講話 「今こそ家庭教育の大切さを」	1. 0
2	7/ 1(金)	【野友小主催】 ・絵本って大事!	・講話・情報交換 ・「心の情操は『読み聞かせ』から!」	2. 0
3	9/17(土)	【単独開催】 ・運動会参加	・実技	3. 0
4	10/ 2(日)	【合同主催】 ・親子元気アップ教室	・講話・情報交換 ・みんな一緒に遊んじゃおう!	2. 0
5	11/3(日)	【単独開催】 ・親子のふれあい	・体験活動 ・「串挽まつり」	2. 5
6	12/15(木)	【当間小主催】 ・丈夫な体の作り方	・講話・情報交換 ・食育って大事!	2. 0
7	2/2(木)	【串挽小主催】 ・子どもを守る護身術!	・講話・演習・情報交換 「ママがやらねば誰がやる」	2. 0

※ゴシック体：合同家庭教育学級

2. 特色のある活動事例

(1) 講話・演習・情報交換「ママがやらねば誰がやる」

本年度最後の当間・野友・串挽小第4回合同家庭教育学級講座を、串挽小学校主催で開催しました。参加者は若干少なかったのですが、「護身術広め隊」指導者の小林やよい先生をお招きして、護身法の講話や実技を行いました。

参加した学級生は、小林先生の講義を熱心に聞き、実技では日頃出したことのないような声や力を発揮し、楽しい時間を過ごしました。(男子禁制での実技だったため、担当者は見られなかったのが残念でしたが、参加者の目の輝きから充実した講座だったことが伝わってきました。)



「大声は最大の武器」

鉾田串挽小 母親向け護身術講座

子どもを守るために正しい護身の知識と方法を知らせてもらおうと、鉾田市串挽の市立串挽小で2日、護身術をテーマとした家庭教育学級の講座が開かれた。当間、野友、串挽の3小学校の母親を対象で、18人が暴漢から身を守る方法などを実践的に学んだ。

講座は、米国で開発された女性のための護身術プログラムを受講した、インパクト入門コース・トレーナー、小林やよいさん(66)が講師を務めた。

「母親のための護身術」子どもを守るために「子どもを護るために」と題して約2時間、講義と演習を行なった。

小林さんは、女性被害の暴力や性犯罪に関する資料から被害者の傾向を説明。「加害者は支配欲から自分より弱い者を狙う。演出でも気持ち強いと思われることが大事」と指摘した。

日常生活で危険を回避する具体例を紹介し、普段から危機を想定して練習することの重要性を説いた。演習では、手をつかまれ



講師の小林やよいさん(右)から、手をつかまれた際の対処法を学ぶ母親ら。鉾田市串挽小



たり、羽交ひ締めにされたりした際の対処と反撃法を実践。声は最大の武器として「触らないで」「あっちへ行け」と大きな声を出す練習を繰り返した。

なものであると子ども自身に思えるように育ててほしい」と呼び掛けた。(富田真太郎)

HPに動画公開

【学習内容】

1. 自己紹介
2. 講義 護身法・防犯
3. 実技
4. ロールプレイ
5. 大切な子どもを護るため



<学級生の感想より>

○ 実技はもちろん勉強になりましたが、先生のお話もとても参考になりました。子どもに対して、まずは言葉で愛情を伝えていくのが一番大切なことを改めて思いました。 など

(2) 体験活動 運動会参加・串挽まつり

運動会では、親子で大玉転がしをしました。入学後初めての運動会の親子競技で、子供も親も大変楽しく出来たと思います。また、串挽まつりでは、三世代交流として、地域の方々や親子の触れ合い活動を行いました。子供たちが考えたそれぞれの催し物を親が回り、交流を深めることができました。昼食も親子で一緒にとん汁を食べ、アットホームな時間がもてたと思います。

3. 平成28年度の活動反省

昨年度より実施している当間・野友・串挽小による合同家庭教育学級の2年目を迎えました。今年度は、学級生の参加が少なく、もう少し子供と一緒に活動できる学習内容を作るべきだったかと思いました。また、委員会からも積極的に学級生へ参加を促すよう、働きかけが弱かったのかと反省しました。

4. 今後の課題・要望等

今後は親のみでなく、子供と一緒に出来るような活動を増やしていったらどうかと思いました。来年度も、この3校合同家庭教育学級になると思います。少しでも多くの学級生に参加してもらい、保護者の悩みを共有し学びあえる学級を作って頂きたいと思います。

銚田小学校家庭教育学級

学習主題 「親と子のふれあいを通して絆を深め、よりよい家庭づくりを目指す」
 学級生 66名
 対象学年 第1学年

1 平成28年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習方法	内容	時間
1	7月7日(木)	家庭教育のあり方 親子のふれあい	・開級式, 講話 「家庭教育の重要性」 ・親子ドッジボール		2
2	10月7日(金)	親子のふれあい 食育	・親子給食 ・親子読書 ・親子栄養教室		2
3	11月17日(木)	親子のふれあい 豊かな心を育む	・親子ふれあいコンサート		1
4	1月26日(木)	親子のふれあい 保護者の交流	・親子クッキング 「太巻き作り」 ・グループワーク		2
5	2月22日(水)	今年度の反省	・閉級式		1

2 特色のある活動内容

(1) 開級式 講話 親子ドッジボール

○ 期日 7月7日(木)

○ 場所 銚田小学校 多目的室 体育館

中村校長より、「家庭教育の重要性—家庭で取り組んでほしいこと—」という題名で、家庭での規則正しい生活習慣作りの大切さについてお話をいただきました。その後、学級生で今年1年間の家庭教育学級のめあてと年間計画を確認しました。講話のあと、体育館に移動し、「親子ドッジボール」を行いました。2面のコートを使い1組2組に分かれ、子供対親でドッジボールを行いました。

感想

・子供たちの生き生きとした動きや表情がとても印象的でした。家庭ではなかなか味わえない貴重な時間を過ごすことができよかったです。

(2) 親子給食, 親子読書, 親子栄養教室

○ 期日 10月7日(金)

○ 場所 1年生各教室 図書室

家庭科室 多目的室

○ 講師 銚田小学校栄養教諭 米田佳美先生

親子給食では、親子で並んで給食を食べました。給食をおいしそうに食べる子供達の様子や友達同士の会話などが見られました。その後、保護者によって子供達が選んだ本の読み聞かせが行われました。子供達は、読み聞かせをしてもらっている間、とてもうれしそうでした。

「親子栄養教室」では、栄養教諭の米田先生に、野菜を食べることの大切さをクイズや映像を使って分かりやすく教えていただきました。



感想

・親子給食は、子供と会話しながら楽しく食べられました。家ではあまり食べない野菜も、残さず食べていて、驚きました。
 ・栄養教室は、野菜が体にもたらす役割がよくわかり、よい時間でした。

(3) 親子ふれあいコンサート

- 期日 11月17日(木)
- 場所 銚田小学校 体育館
- 講師 トリオ・コレンテ(川又くみこさん
小川深雪さん 川岸希久代さん)

講師として、「トリオ・コレンテ」の皆様をお招きし、親子で音楽鑑賞を楽しみました。子供達にも分かりやすいように、映像と語りを入れた「白鳥の湖」では、バイオリンとピアノを中心とした生演奏の迫力に、子供達は目を輝かせて聴き入っていました。また、イントロクイズや一緒に歌ったり、身体を動かしたりして、全身で音楽を楽しむことができました。



感想

- ・ 普段親子でコンサートを聴く機会がないので、とてもよい経験になりました。改めて音楽の素晴らしさを感じることができました。
- ・ 子供たちの楽しそうな歌声を聞くことができ感動しました。

(4) 親子クッキング・グループワーク

- 期日 1月26日(木)
- 場所 銚田小学校 家庭科室 多目的室
- 講師 保健センター栄養士
野村 知美さん
ヘルスマイトさん
社会教育主事 筒井直子先生

保健センターの野村栄養士さんと、ヘルスマイトさんを講師に迎え、太巻き作りに挑戦しました。親子で夢中になって作る姿や出来上がった時のうれしそうな笑顔が印象的でした。



グループワークは、銚田市教育委員会社会教育主事の筒井直子先生を講師にお招きし、「子育てについて」をテーマに話し合いました。ゲームを通して、話し合いやすい雰囲気を作っていただき、保護者間でのとてもよい交流の場となりました。

感想

- ・ 初めて太巻き作りをしましたが、教えていただきながら楽しく作ることができました。きれいに作れて、子供がまた作りたいと言っていました。
- ・ グループワークでは、普段なかなかお話できないお母さん方とお話でき、同じような悩みがあることを知り、安心しました。このような講座がもっとあるといいなと思いました。

3 平成28年度の活動反省

今年度は「親と子のふれあいを通して絆を深め、よりよい家庭づくりを目指す」というテーマにそって、親子が一緒に活動する体験を中心に実施しました。いつもよりじっくりと子供と向き合える時間は、とても貴重だったと思います。活動の中で、家庭では見ることのできない一面や笑顔がたくさん見られて、よかったと思います。この家庭教育学級の活動を通して、子供とふれあうことの大切さを実感しました。

4 今後の課題・要望等

今年度は、親子のふれあいの活動を中心に進めてきましたが、最後に行ったグループワークのように子育てに関する悩み等を自由に話せる講座も設け、学級生同士の関わりも深めていきたいと思っています。この家庭教育学級で得たことを、これからの子育てに生かしていくことが大切だと思います。

学級名 銚田市立諏訪小学校家庭教育学級
 学級主題 「親子のふれあいを大切にし、心豊かな子どもを育てるための家庭教育学級の在り方」
 学級生 14名
 対象学年 1学年

1 平成28年度学習概要

回	月日(曜)	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	6/24(金)	開級式 家庭教育の意義と 親のあり方	話し合い(サロン 型) 講話「家庭教育に ついて」	1.5	校長
2	11/1(火)	親子ふれあい活動 子どもの健全な成 長	親子給食(体験) ダンス「ヒップホ ップ」(実技)	2.0	ダンス教室講師 根本駿介
3	12/1(木)	子どもの健全な成 長 親子ふれあい活動	講話「脳はスーパ ーコンピュータ ー」 親子クッキング 「ホットケーキ作 り」(実技)	3.0	養護教諭
4	1/25(水)	親子ふれあい活動 子どもの健全な成 長	昔遊び(実技)	2.0	地域の方
5	2/24(金)	閉級式 1年間を振り返っ ての話し合い	話し合い(サロン 型)	0.5	担当教諭

2 特色ある活動例

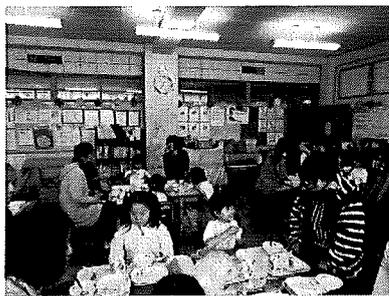
(1) 親子給食・親子ダンス

期日：平成28年11月1日(火)

場所：諏訪小学校

参加者：1年児童 学級生

学校給食を親は観察・試食を兼ねて、子ども達は、配膳等日々がんばっている姿を親に見てもらいました。家庭教育学級を通じて実現することができました。
 親子ダンスは、子ども達の白熱した姿に圧倒されました。



児童の感想

- ・おかあさん達と一緒に給食が食べられてうれしかった。いつもよりおいしかったです。
- ・牛乳パックの片付け方をおかあさんに教えてあげました。
- ・ダンスが楽しかったです。
- ・むずかしいところがたくさんあったけどたのしくできました。
- ・おかあさんと踊ったのがたのしかったです。

学級生の感想

- ・給食の準備の仕方、当番の役割などから子どもの成長を見ることができました。「おいしいね。」「牛乳パックはこうやってたたむんだよ。」など会話を楽しみながら久しぶりにゆっくりとした時間の中で食事をとることができました。
- ・普段の授業参観ではみられない、楽しそうな給食や昼休みの様子を見ることができました。よい機会でした。
- ・ダンスは、子ども達と体を動かして遊ぶことが少なくなっているなので、よい機会になりました。子ども達にいろいろな体験をさせるのは良いと思います。

(2) 講話「脳はスーパーコンピューター」
親子クッキング「ホットケーキ作り」
期 日：平成28年12月1日(木)
場 所：諏訪小学校
参加者：1年児童 学級生

講話「脳はスーパーコンピューター」では、養護教諭の菅谷先生手作りの脳の模型を使って脳の伝達の仕組みについての話がありました。子ども達にもわかりやすく皆、真剣に話を聞いていました。



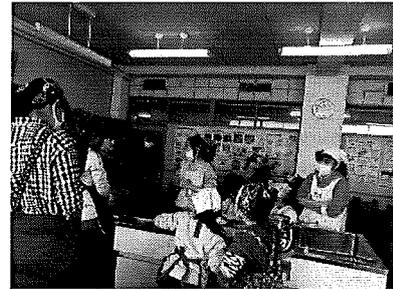
学級生の感想

- ・脳の仕組みをわかりやすく説明していただいたのでよかったです。子ども達も頭は大切な部分だと理解できたと思います。
- ・講話がわかりやすく、家に帰ってからもゲームのしすぎに注意しようと親子で話をしました。

班編制をして、計量から焼く作業までを親子で行いました。トッピングのフルーツやホイップクリームも順番を守って楽しく盛り付けしました。今まで作った中で一番おいしくできたようです。会食しながら親子の会話がはずみました。後日、家庭でまた作ってみたいという声も聞かれました。

児童の感想

- ・お母さん達と一緒に作れてよかったです。上手にひっくり返せてよかったです。
- ・包丁でイチゴやバナナを切るのは、初めてだったので楽しかったです。
- ・お母さん達がやさしく教えてくれたので安心しました。



学級生の感想

- ・家ではガスやナイフを使わせることを敬遠していましたが、見守る事の大切さを改めて感じました。
- ・友達と楽しそうにホットケーキを焼いている姿を見てうれしく感じました。終わった後で「お家でも作ろうね!」とやる気をみせてくれました。



3 平成28年度の活動反省

学習主題の「心豊かな子どもを育てる」をもとにいくつかの親子活動を実施しました。一緒に活動に取り組む事で、子どもの成長を多く感じる事ができました。親子のふれあいの大切さや楽しさを味わうことができ、有意義に活動ができました。また、親としての自分を見つめ直す良い機会になりました。

4 今後の課題・要望

今年度は、たくさんの学級生に毎回参加していただき、楽しい親子でのふれあいができました。今後も親子で交流や作成ができる活動内容を中心に家庭教育学級の大切さを実感していけたらと思います。活動内容については、学級生にアンケートをとるなどし、工夫していきたいと思っています。

学級名 新宮小学校家庭教育学級
 学習主題 親子のふれ合いを大切にし、心豊かでたくましい子どもの成長を願って
 学級生 男 1名 ・ 女 15名 計 16名
 対象学年 第1・2学年

1 平成28年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習方法	時間
1	6月 7日	開級式	講話「家庭教育」について	0.5
2	6月 7日	生活習慣	講話「おなか元気教室」	1
3	10月 6日	食育・栄養	講話・体験「出前ミルク教室・バター作り」	1
4	10月 6日	食育・栄養	親子給食	1
5	11月19日	親子観劇会	劇団風の子東北「黄金の実」	2
6	1月20日	創作活動	親子で砂絵作り	1
7	1月20日	閉級式	講話「家庭教育」について」	0.5

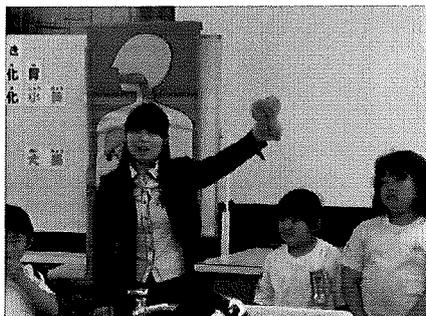
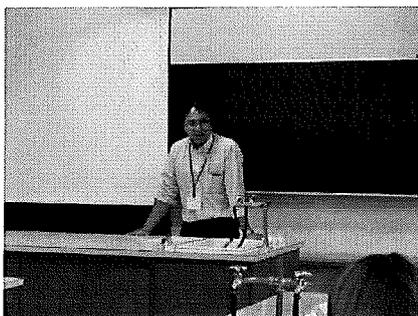
2 特色のある活動事例

(1) 開級式・おなか元気教室

期日：6月7日（火）

場所：新宮小学校 理科室

開級式では、校長先生から「家庭教育」についてのご講話をいただき、1年間の活動計画を立てました。おなか元気教室では、水戸ヤクルトから講師の先生をお招きし、「早寝、早起き、朝ご飯、毎日のうんち」をテーマにしたお話や体験を行いました。良いうんちのチェックの仕方や成長ホルモンの出る時間と成長に及ぼす影響、乳酸菌の威力などについて楽しく教えていただきました。



学級生の感想

- ・ 早寝、早起きが子どもの成長に必要だと分かりました。
- ・ 食事には気を配っていても、うんちの状態には気をつけていませんでした。これから、健康なうんちかどうか子どもと一緒に気をつけて見ていきたいと思います。

(2) 出前ミルク教室・親子給食

期日：10月6日（木）

場所：家庭科室，1・2年生教室

牛乳普及協会から講師の先生をお招きし、「出前ミルク教室」を行いました。牛乳の持つ力やカルシウムの働きについて、わかりやすく説明してくれました。また、バター作り体験も併せて行いました。容器の中で振ってできたフレッシュバターの香りに子どもたちは満足した様子でした。できたてのバターをパンにつけて美味しくいただきました。自分でつくったバターは格別の味でした。

親子給食では、親と子が向かい合いながら、和やかな雰囲気でご食事ができました。普段見られない子どもたちの給食の配膳の様子や食事の様子をじっくりと見る事ができました。



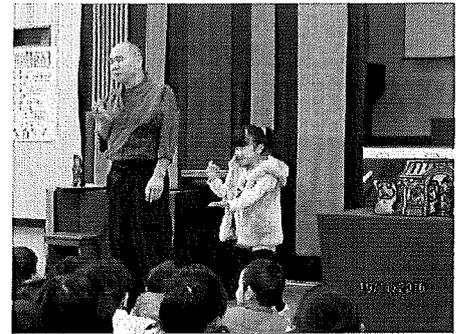


学級生の感想

- ・ 親子で新鮮なバターがいただけて、良かったです。容器をいただいたので、家でも作ってみたいです。
- ・ おいしそうに給食を食べていて、安心しました。
- ・ 懐かしい味に、自分の幼い頃を思い出しました。

- (3) 親子観劇「黄金の実」 劇団風の子東北
 期日：11月19日（土） 場所：新宮小学校 体育館
 学校行事「ひかわまつり」で、児童・保護者・地域の方々と一緒に劇を鑑賞しました。

「はめ絵」を用いながら、一人芝居で会場を沸かすプロの表現力に感動しました。子どもたちが劇に出演したり、会場の子どもたち全員をうまく劇の中に取り入れたりしながら、あっという間に時間が過ぎていきました。

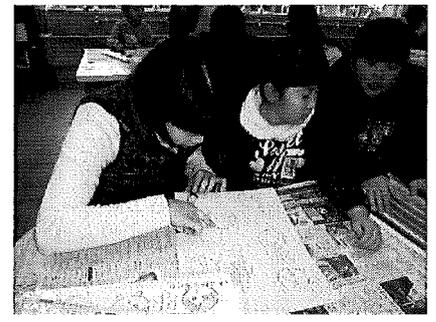
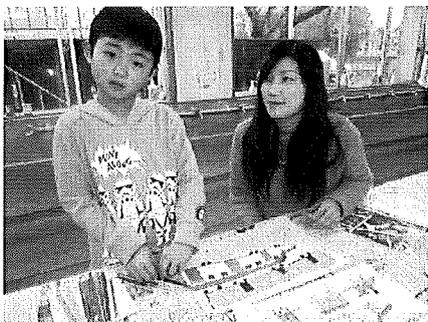


- (4) 親子で砂絵作り

期日：1月20日（金） 場所：新宮小学校 理科室

家庭教育学級の役員を中心に、「親子で砂絵作り」の計画を立てました。事前の準備として、親子で相談し合って絵柄を決めたり、何色の砂を使うか話し合っ決めてました。

当日は、砂絵キットの離型紙に、事前に描いた下絵通りにカッターナイフで切り込みを入れ、離型紙を外した粘着面に好きな色の砂をかけていきました。親子でアイデアを出しあいながら、物作りに励んでいました。親と子が共同で一つの物を作り上げる良い経験ができたと思います。



3 平成28年度の活動反省

- ・ 他のお母さんやお父さんと触れ合うことができました。
- ・ 親子で共同作業ができる機会があつて良かったです。
- ・ 校長先生の講話がとても良かったです。

4 今後の課題・要望等

- ・ 子どもと一緒に身体を動かすのもいいなと思いました。
- ・ 講師を見つけるのに苦労しました。
- ・ 母親だけではなく、父親の参加も積極的にすすめていきたいです。

学級名 大竹小学校家庭教育学級

学習主題 親子のふれあいを通し、心と体の豊かな子どもを育てる家庭教育の在り方

学級生 30名

対象学年 第1・2学年

1 平成28年度学習概要

回	月日	学習課題	学習内容	時間	指導・助言
1	4 / 16(土)	開級式	○話し合い ・活動方針，年間計画 ○講話「家庭教育の在り方」	1.0	校長
2	7 / 1(金)	親子給食	○親子給食 ○講話・歯みがき指導 「虫歯にならないために」	2.0	担当教諭 養護教諭
4	8 / 26(金)	栄養指導	○親子料理教室（野菜を使って） ・ピザ ・フルーツ白玉 栄養士野村さん	3.0	銚田市保健 センター
5	12 / 14 (金)	健康づくり	○ストレッチ体操 ○講話 ・「アンチエイジング」	2.0	元旭西小学 校長 平沼京子氏
6	2 / 24(金)	閉級式 1年間の振り返	○話し合い「1年間の振り返り」 ○講話「地域作りと家庭教育」	1.0	学級長 校長

2 特色のある活動事例

(1) 親子給食・虫歯にならないために <7 / 1(金):大竹小1・2年各教室>

今年度家庭教育学級の学習内容の希望として、一番希望が多かったのが「親子で給食を食べてみたい。」ということでした。学級員の皆さんは、子ども達が給食の準備をするところから興味しんしんで、係の動きばかりでなく、自分で配膳することに関心しながら見て、自分たちも子どもと同じように準備・食事・片付けをしました。

歯みがき指導・講話



養護教諭の先生から、虫歯にならないための歯みがき指導をしていただきました。また、歯みがきだけでなく、生活習慣と子どもの成長についての講話をしていただき、改めて「早寝、早起き、朝ごはん」の大切さが分かりました。

学級生の感想

- ・子ども達が協力し合いながら一生懸命準備をする姿や、楽しそうに給食を食べる姿をそばで見られてよかった。
- ・給食はとてもおいしかった。コーンドレッシングを初めて食べました。
- ・子どもの生活習慣について、改めて見直すことが必要だと感じた。
- ・休みの日でも、テレビなどを長時間見ないで話をして、外遊びをして太陽の日を浴びて元気に育ってほしいと思った。
- ・排便のリズムが整っていないので、野菜を食べるようにしたいと思った。
- ・毎日笑顔で過ごす・難しいですが子どもとたくさん話をして、笑顔で生活したい。

(2) 栄養指導（ピザ・フルーツ白玉づくり） < 8 / 26（金）：銚田市保健センター >

銚田市保健センターの栄養士、野村さんをお願いして、野菜を使ってピザづくりを教えてくださいました。センターの調理室をお借りしたので、夏の暑さも平気で調理器具も充実していて大変助かりました。ボランティアの皆さんも4名いてくださり、分かりやすく作り方を教えてくれたので、子どもも普段やらない調理に進んで参加できたようです。出来上がったピザとフルーツ白玉は、親子で話をしながら楽しく食べることができました。

学級生の感想

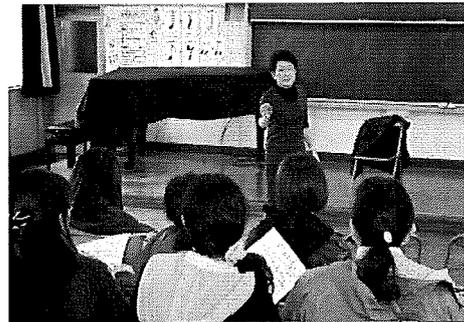
- ・子どもと一緒に料理する機会をもらってありがとうございます。思った以上に娘が包丁を使えることに驚きました。
- ・手作りしたピザはとてもおいしかったです。また作ってみたいと思いました。
- ・楽しく仲良く親子でピザが作れました。家でも作りたいたいと思いました。



(3) 健康づくり（ストレッチ体操・講話） < 12 / 14（水）：大竹小学校 >

元旭北小学校長の平沼京子先生を招いてストレッチ体操を教えてくださいました。忙しい家事の合間にもできる簡単ストレッチで気分もリフレッシュでき、ほどよくかいた汗も心地よく感じました。

講話は、健康のために「老化」「食生活」「睡眠・呼吸」「運動」と分けて、分かりやすく話してくださいました。



学級生の感想

- ・今日は体を動かして、とても楽しかったです。家でも空いた時間にストレッチしたいと思いました。
- ・講話がとても面白くて、大変ためになりました。
- ・～しながらのストレッチ楽しみながらできました。家でもストレッチやりたいと思います。



3 平成28年度の活動反省

親子のよりよいふれあいをテーマに、料理教室を含めた楽しい親子活動を計画、実施しました。意欲的に活動することができ、親子で楽しく有意義なひとときを過ごすことができました。その中でも、ピザづくりや平沼先生の講話は、とても好評でした。親子でともに活動する中で、普段家庭では見られない子どもたちの新たな一面が見られたことも大変良かったです。また、それぞれの活動を通して、学級生同士の親睦もより深めることができました。

4 今後の課題・要望等

今年度は、親子のふれあいや絆を深めるために、親子での活動を多く取り入れてきましたが、学級生が日頃家庭生活で感じていることや悩みなど、子育てに関する講演会の実施や情報交換などの話し合いの場を取り入れることで、より充実した家庭教育学級になるのではないかと感じました。

学 級 名	上島東小学校 家庭教育学級
学 習 主 題	人間形成の基盤となる望ましい家庭づくりを目指す
学 級 生	男 0 名・女 1 4 名 計 1 4 名
対 象 学 年	第 1 学 年

1. 平成 2 8 年度学習概要

回数	月／日	学 習 課 題	学 習 内 容・方 法	時間
1	4 / 2 3 (土)	開級式 家庭教育学級の在り方	講話「家庭教育学級について」 「親子のふれあいと家庭づくり」	1
2	7 / 1 (金)	親子のふれあい 講話 サロン型	「親子料理教室」 「おなか元気教室」 「子供が困ったときの対処法 ～思いやりのある子に育て るために～」	4
3	1 0 / 4 (火)	親子の信頼関係	親子給食	1
4	1 1 / 3 (木)	親子のふれあい	上島かぞくまつり 体験活動（昔の遊び）	2
5	2 / 2 3 (木)	親子のふれあい 仲間づくり 閉級式	親子制作活動 「いいこといっぱい 1 年生アル バムを作ろう」 グループワーク（サロン型） 「家庭教育学級の反省」	2

2. 特色のある活動事例

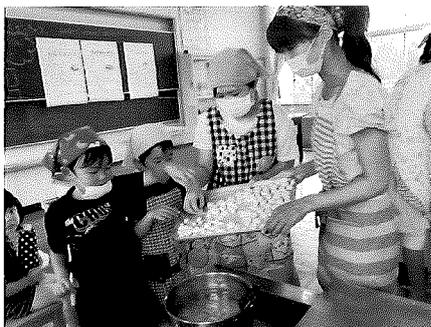
(1) 親子料理教室「栄養のバランスを考えた食事とおやつ」・講話「おなか元気教室」

： 7 月 1 日 (金)

今年度は学級生の中に栄養士さんがいたこともあって、レシピについてもアンケートを取って準備を進めてきました。当日は、午前中に 3 種類のサンドイッチと白玉フルーツと分担して作り、できあがった料理を子供たちと一緒に会食しました。

午後からは、ヤクルト（株）から講師の先生をお招きし、生活習慣と健康についての講話を親子で聞きました。事前アンケートや模型を活用したとても分かりやすいお話でした。

学級生の感想：あわただしい朝でも、栄養のある朝食をしっかりとらなければいけないと感じながら、作り方を学びました。早寝、早起きの習慣もしっかりつけさせたいです。



(2) 上島かぞくまつり「親子写真立てづくり」

: 11月3日(木)

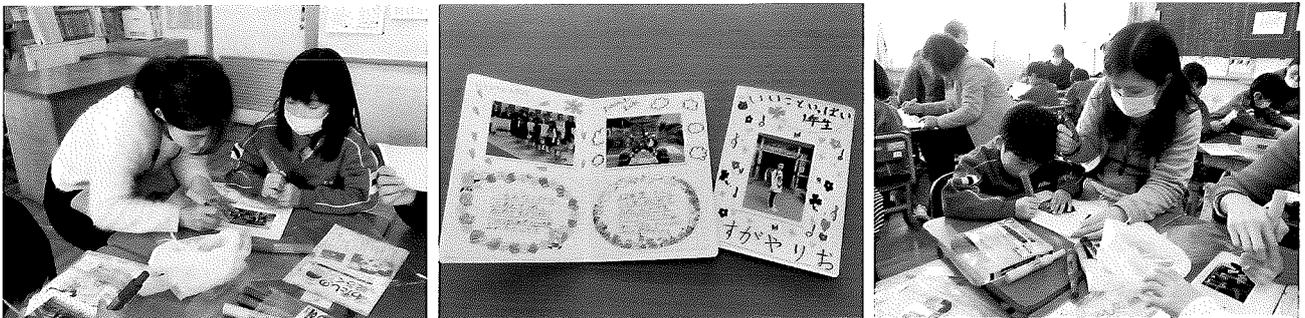
午前中には学習発表会を行い、昼には親子でいも汁などを食べました。午後からの親子ふれあい活動で、親子写真立てづくりをしました。親子で相談しながら、自分で準備した材料を使って「自分だけの写真立て」を作りました。最後にできあがった作品に入れる写真を親子で撮り、楽しい時間を過ごすことができました。



(3) 親子アルバムづくり

: 2月23日(木)

「いいこといっぱい1年生」というテーマで1年間を振り返り、初めに子供たちの作文発表を行いました。その後、親子でグループを作り、準備しておいた写真とコメントを、あった出来事の順に、楽しく会話を交わしながら台紙に貼っていきました。子供たちの1年間の成長を確かめ、その頑張りをいっぱいほめながら、思い出をそれぞれのアルバムにまとめることができました。



3. 平成28年度の活動反省

- 「人間形成の基盤となる望ましい家庭づくりを目指す」をテーマに、活動を計画し、実践してきました。親子がいっしょに、話したり遊んだり、作ったりする「ふれあい」活動を通して、『親子のふれあい』を重ねてきました。たいへん有意義であったと考えています。

また、この一年の活動を通して、保護者間の交流も深めることができました。今後も、保護者同士協力して、子供たちの成長を見守っていききたいと思います。

4. 今後の課題・要望等

- ◇ 今後も親子のふれあいを中心に保護者同士が学び合い、親として、家庭としてのより良き姿を目指す意識を高めていきたいです。

また、今回の活動の内容や課題について、次年度の保護者の方に引き継ぎたいと思います。

学級名 上島西小学校家庭教育学級

学習主題 心身ともにたくましく豊かな子どもを育てる家庭学級の在り方

学級生 女40名

対象学年 全学年

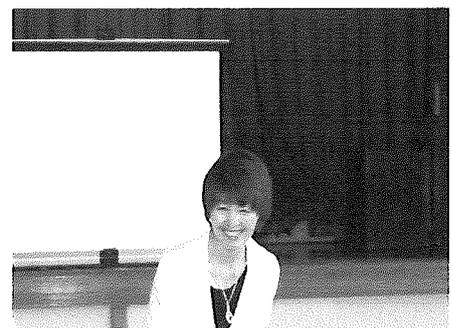
1. 平成28年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習方法	時間
1	5/13(金)	開級式 家庭教育学級の在り方	家庭教育学級の在り方について	1.0
2	5/30(月)	親子歯みがき教室 親子給食(1年)	歯みがき指導 親子のふれあい	2.0
3	6/30(木)	親子給食(2~3年) ライフステージに合わせた子どもとの向き合い方	親子のふれあい 講話・ワークショップ	1.0 1.0
4	11/3(火)	バルーンアート防犯教室	防犯教育	1.0
5	12/8(木)	親子料理教室	実習・会食	2.0
6	2/28(火)	親子給食(4~6年) 閉級式	親子のふれあい 1年間の活動の反省	1.0 1.0

2. 特色のある活動事例

(1) 子育てに関する講演会

学童期から思春期に当たる小学生の時期は、心や体が大きく変化するとともに、子育てするうえで様々な悩みが出てきます。そこで、6月30日(木)に、職業訓練インストラクターの安のり子先生より「ライフステージに合わせた子どもとの向き合い方」をテーマにご講演をいただきました。今回は、ワークショップを取り入れて、いくつかの課題について討論をしました。和気藹々と意見の交換ができ、お互いに良き学びの場になりました。また、安先生ご自身の体験等を盛り込みながら、子育てについて貴重なお話をいただきました。時間の過ぎるのも忘れてしまうくらい、意見交換に盛り上がりを見せるなど、大変有意義な時間を共有できました。



- 感想
- ・ 普段の自分の子どもとの接し方の、良い点悪い点を振り返ることが出来た。子どもとの関わり方も参考になった。
 - ・ 忙しさを理由に、子どもの気持ちより自分の気持ちを優先させていたりすることが多々あり、今回の講話を聞いて反省させられた。
 - ・ 子どもと話をする上で、親の考えや思いを伝えることの大切さを知った。子どもの考えや思いを改めて考えさせられた。叱るときのルールも勉強になった。

(2) 親子料理教室

12月8日(木)大洋保健センターの関谷栄養士さんと椎木、佐藤、菅谷、末岡、篠田5名の食生活改善推進員さんを講師に、大洋公民館にて親子料理教室を開催しました。



今回の教室は、子どもたちにもっと食べてほしい肉・野菜を中心に、あり合わせの材料や根菜類を取り入れた、簡単ヘルシー料理。まさに「お母さん方が喜ぶメニュー」でした。子どもたちも喜んで調理に参加し、お母さん方に教えてもらいながら、おいしい料理を4つも完成させました。出来上がりも上々で、味も大好評でした。〈メニュー〉おにぎらず、かぼちゃのおかかあえ、肉団子と野菜のスープ、パン粉でカップケーキ

- 感想
- ・ 今回のメニューは、とても簡単に作れる物ばかりで、良かったです。かぼちゃにチーズは合うのかなと思いましたが、とても合っておいしかったので早速、家族に作ってあげました。
 - ・ 今回のメニューは、とてもおいしかったです。特に、かぼちゃのおかかあえとおにぎらずが、予想以上においしかったのでびっくりしました。家に帰ってから子どもと今日のメニューをふり返り、我が家のオリジナルを工夫して作ろうと話しました。翌日、あり合わせの材料でチャレンジ！家族にも大好評。講師の先生方に感謝です。

3. 平成28年度の活動反省

「心身ともにたくましく心豊かな子どもを育てる家庭教育の在り方」をテーマに活動を計画し、実践してきました。親子が一緒に活動し、体験する活動を通して、親子のふれあいや学級生同士の親睦を深めることができました。

4. 今後の課題・要望等

仕事をもつ学級生がほとんどなので、活動はPTAなどの行事がある日に行いました。今後も多くの学級生が参加できるように、日程を組むことが必要だと思います。また、どのような研修をすればよいのか、内容について年度末に希望を聞き、ある程度決めておいた方がよいと思いました。

学 級 名	白鳥東小学校 家庭教育学級
学習主題	親子で学び合い、豊かな心を育む家庭教育の在り方
学 級 生	25名
対象学年	第1学年

1. 平成28年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	講師・指導者
1	7/1	開級式	講話「家庭教育学級について」	0.5	校長
		牛乳について	食育の講話・バター作り体験	1.0	茨城県牛乳普及協会
2	10/5	親の役割について	笑いヨガ・講話「親の役割」	1.0	平沼京子先生
		親子給食	会食を通してのふれあい	1.0	銚田市保健センター
		歯の健康について	親子歯みがき教室	1.0	
3	12/14	クリスマスリースを作ろう	グループワークで製作しながら親睦を深める。	1.0	
4	2/22	親子で鑑賞会	指人形劇鑑賞	1.0	ふるさとの会
		親子でコサージュ作り	創作活動を通してのふれあい	1.0	
		閉級式	一年間の振り返り	0.5	

2. 特色のある活動事例

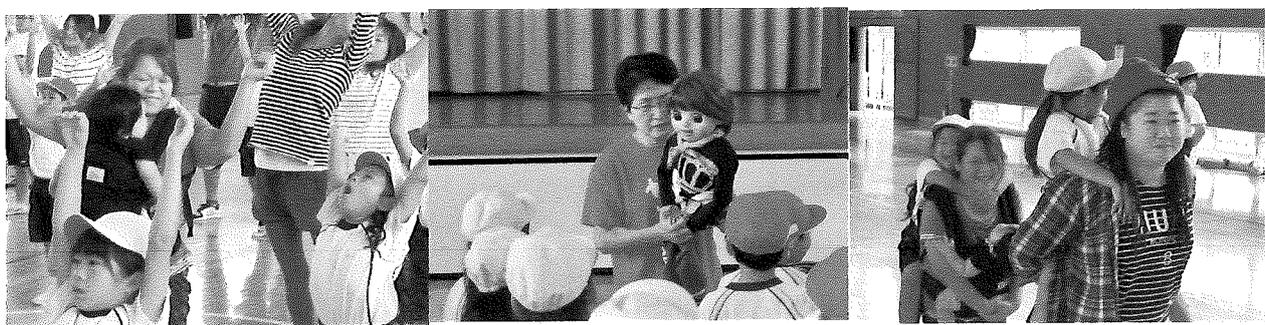
(1) 講話「出前ミルク講座」・バター作り体験

牛乳について講話を聞いて、生クリームからバターを作った。知っているようで知らないことがわかり、初めて知る情報がたくさんあった。牛乳や骨のことを学ぶことができてよかった。講義の後、子どもがスーパーマーケットで牛乳のラベルを確認していて、子どもの興味が高まった。また、バター作りでは、バターを作る前のキラキラした子どもの瞳がとても新鮮で印象的だった。バターをパンにつけて「おいしい」といいながら、自分で作ったバターを食べるといふ貴重な体験ができ、楽しそうに親子で、親同士で、とてもよいふれあいできてよかった。

(2) 笑いヨガ・講話「親の役割」

平沼京子先生の笑いヨガでは、初めに子どもを抱っこして、幸せホルモン・オキシトシンの放出が子どもと親によい影響を与えるということを知り、これからも、もっと抱っこや「キュー」をしていこうと思った。また、体を動かすのと同時に声を出して笑うというやり方がすごいと思った。声を出して笑うだけでも体力を使うし、太鼓をたたいた数だけ人数を合わせてグループを作ることで、親子だけでなく親同士の交流もできてよかった。

最後に、子育てに関する話をしていただき、当たり前のことかもしれないけれど、誰かに言われてみると考えさせられる、よい機会になった。



3. 平成28年度の活動反省

子どもたちと一緒に、歯についての講話を聞いたり、作品を作ったりして、普段体験できないことができ、子どもとのふれあいや親同士のふれあいがたくさんできてよかった。

活動の前に役員が集まらなかったもので、事前の打ち合わせをするべきだったと反省した。



学級名 白鳥西小学校 家庭教育学級
 学習主題 親子のふれあいを大切にし、心と体の豊かな子どもを育てる家庭教育学級
 学級生 18名
 対象学年 第1学年

1. 平成28年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	7/1(金)	開級式 食育	家庭教育学級について 親子給食	0.5 2	校長 担当教諭
2	10/12(水)	親子でのふれ合い活動	笑いヨガ 講話	2	講師 平沼京子先生
3	2/23(木)	1年間の振り返り 閉級式	アルバム作成	2 0.5	担当教諭 校長

2. 特色のある活動事例

(1) 食育「親子給食」

親子でのふれ合いや食育、学級生同士のつながりを深めるために親子給食を行いました。子どもたちが給食の配膳をしたり、好き嫌いをせずに食べたりしている様子を見ることもできました。会食が始まると次第に学級生同士での会話も増えていき楽しい時間を過ごせました。



<感想>

- ・ 子どもの給食の様子も良く分かり、一緒に食べることができて楽しかった。
- ・ 好き嫌いしなくなり、食べてみようと言って自分から何でも食べていく姿を見て成長を感じた。
- ・ 同級生の子どもたちの親と話す機会が少しできた。



(2) 親子でのふれ合い「笑いヨガ」・講話

講師の平沼京子先生をお招きし、「笑いヨガ」を行いました。普段、親子で体を動かすという機会はなかなかないのですが、少ない時間の中でもたくさん親子でふれ合い、楽しく体を動かすことができました。子どもたちの成長も見ることができ、平沼先生の

パワーいっぱいの声を受けて最初から最後まで親子共々笑顔で活動できました。



<感想>

- ・ 成長するにつれてスキンシップが少なくなっていく中、おもいきりスキンシップできて良かった。
- ・ 体を使って一緒に遊ぶと子どももたくさん笑顔になって良かった。
- ・ 身をもって実感した後の講話だったので、内容がスッと入り分かりやすく他の保護者さんたちとの一体感も感じられた。
- ・ 講話を聞いて、改めて食事の大切さを考えることができた。

(3) 親子で成長を振り返った「アルバム作り」

写真を見ながら1年間のできごとを親子で話しながらアルバム作りを行いました。子どもたちからその時にあったことなどを聞き学校での様子も良く分かりました。子どもたちと協力して素敵なアルバムができました。



<感想>

- ・ 毎日見ていたはずだけどアルバムを作ることでより大きくなったと思った。

3. 平成28年度の活動反省

- ・ 親子でふれあいながら、食べる・動く・笑う・制作する経験を通して有意義な時間を過ごす事が出来ました。
- ・ 講師の方に派遣依頼書を送るのを忘れてしまいました。

4. 今後の課題・要望等

- ・ 様々な活動を行いましたが、今後も継続的に学習していきたいと思えます。
- ・ 学級生同士が交流しやすい場を設けられるようにしたいと思います

学級名 旭中学校家庭教育学級

学習主題 親と子のふれあいを大切にし、豊かな心を育てる家庭教育学級の在り方

学級生 男4人・女87人・計91名

対象学年 第1学年

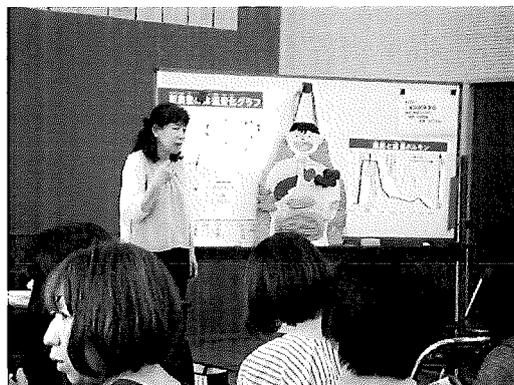
1. 平成28年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間
1	4/7 (木)	開級式 組織作り	家庭教育学級についての 話し合い	1.0
2	7/8 (金)	食育	講話 「朝食の大切さ」 親子給食	2.0
3	2/28 (火)	親子のふれあい	親子レクリエーション	1.0
4	2/28 (火)	閉級式 1年間の振り返り	1年間の振り返り	1.0

2. 特色のある活動事例

(1) 講話「朝食の大切さ」 講師 栄養教諭 新堀 良子 先生

旭学校給食センターの概要説明の後、「早寝・早起き・朝ごはん」の大切さについて話していただきました。朝食を摂った人と摂らなかった人では体温の上がり方が違ってくるので、午前中の活動に影響することや、健全な成長のためには成長ホルモンの働きが活発になる時間に睡眠をとっている必要があることを知り、改めて朝食や睡眠について考える機会となりました。また、アンケート調査結果から、平日の欠食率が少し高いことも気になりました。1学期、朝から気分不良を訴えたり、けがにより保健室を利用したりする生徒が多かった実態を知り、その改善のためにも、生活リズムや食生活を重視していく必要があると感じました。



(2) 親子給食

給食の試食をかねて、親子給食を行いました。給食の準備や後片付けなど、段取りよく行われており、順調に中学校生活に慣れてきていることが分かりました。子ども

達は緊張のせい、いつもの給食の時間より、会話が少なかったようです。子ども達の教室での様子を知る、よい機会となりました。



<感想>

- ・暑い中、毎日おいしい給食をつくっていただき、とても感謝しています。親にとっても助かっています。
- ・大人にはご飯の量が少し多めでしたが、中学生であの量では、部活動もあるので少し足りないのではと感じました。

(3) 親子レクリエーション (ソフトバレーボール)

親子が同じチームで対戦するクラスマッチ形式で実施しました。バレーボール好きのお母さん方が多いため、たくさんの方に参加していただきました。進行や審判などの役割を子ども達が行うなど、率先して取り組んでおり、1年間での成長を感じました。親子が同じチームだからこそ、よいプレーが出たとき、ハイタッチをしたり、母の失敗を子どもが励ましたりする姿があり、親子がふれあえるいい機会となりました。



3. 平成28年度の活動反省

今年度は「親と子のふれあいを大切に、豊かな心を育てる家庭教育学級の在り方」というテーマにそって活動してきました。子ども達の学校での姿や、家庭では見ることのできない一面を見ることができました。親子のふれあいだけでなく、学級生同士の親睦を深めることもできました。

4. 今後の課題・要望等

仕事をもっている保護者が多いため、なかなか参加者や回数を増やすのは難しいと感じます。無理なく参加できるような時期や回数などを検討し、内容を精選していきたいです。また、外部からの講師を招き、より充実した活動をしていきたいです。

学級名 銚田北中学校家庭教育学級

学級主題 心豊かでたくましい子どもを育てる家庭教育学級の在り方

学級生 男 2 人・女 71 人・計 73 人

対象学年 第1学年

1 平成25年度学習概要

回数	月日	学習課題	学習内容・方法	時間
1	4月23日(金)	開級式 家庭教育学級の在り方	計画立案 家庭と学校の連携・協力 について	2
2	6月22日(水)	生きることについて考える	生教育講演会	2
3	7月31日(日)	親子の信頼関係の構築	マイ箸製作	2
4	12月11日(日)	親子の信頼関係の構築	梔造り	2
5	2月10日(金)	閉級式 家庭教育における課題	家庭教育の今日的課題と 事例研修	2

2 特色のある活動事例

(1) 講演会「自分を大切に生きるために」－君は愛されるために生まれた－

期日；6月22日(水)

場所；銚田北中体育館

龍ヶ崎済生会病院 産婦人科医 陳央仁 先生を講師として、性に関する話を聞きました。先生は「どんな人でも愛されるために生まれてきた」「自分の、他人の生命を大切にしなければならない」ということを分かりやすく説明されました。また、講演会に参加した生徒や保護者へ質問し、その答えに答えながらのお話のため参加者にとっては大変分かりやすい話でした。

参加者の感想を紹介します。

早速、その日の夕食時に息子(中1)を含む子どもたち・主人と講演会で聞いた話をしました。残念ながら、まだ中1ということで恥ずかしいのと部活の練習で疲れていたこともあって、あまり深い話は出来ませんでした。しかし、気にかけてつもなかなか話すきっかけがつかめない話題でもあるので、親子で一緒に聞いて良い経験になりました。



(2) マイ箸づくり

7月31日(日)、本校技術室で親子の信頼関係の構築をテーマに「マイ箸づくり」を、講師に銚田市文化協会木彫りクラブ(代表;高橋克朋)6名の方々をお迎えして、1学年生徒と保護者48名で行いました。

講師の先生と打ち合わせを何回かしましたが、どんな風に「箸づくり」をするのか、イメージをつかむことができないまま当日を迎えました。そのため、参加者から「箸づくり」について質問されても、うまく答えることができないでいました。

当日はたくさんの木彫りクラブの方々講師に来ていただき、1グループに1人という恵まれた丁寧な指導をいただくことができました。参加者は混乱もなく楽しく作業ができました。割り箸のような角材を切り出しナイフで丸く削り、紙やすりで仕上げる作業はとても根気のいるものでした。しかし、最後にワックスを塗って仕上げた自分の箸を見たときはとても満足しました。とても楽しい1日となることができました。



(3) 梟づくり

12月11日(日)、本校美術室で親子の信頼関係の構築をテーマに「梟づくり」を、講師に銚田市文化協会つるし飾りクラブ(代表;総谷すみ)4名の方々をお迎えして、1学年生徒と保護者16名で行いました。

当日は親子16人に対して講師4名、2組親子に1人の指導者という恵まれた人数で丁寧な指導をいただくことができました。参加者は慣れない手縫いの針仕事に戸惑いながらも楽しく作業ができました。型紙通りに切った布を印に沿って縫い、綿を詰めました。形を整えてできあがりです。

これで来年は「苦労知らず」と参加者一同、笑顔で記念撮影をしました。



3 平成28年度の活動反省

今年度の「心豊かでたくましい子どもを育てる」を達成するため、講演会や親子共同作業を行ってきました。

開級式と閉級式は授業参観時に行い、学級生の負担を減らす努力をしました。講演会については、PTAと共催で実施しました。親子共同作業は休日に実施しました。希望する学級生の参加が得られたように思います。

親子で一緒に考え、行動することを考えた活動のおかげで、参加した親子は親子の絆を深めることが出来たように思われます。

4 今後の課題・要望

活動内容や開催日、日程に多様さを持たせ、多くの学級生が興味を持って参加できるような工夫が必要だと感じました。

学級名 銚田南中学校家庭教育学級
 学習主題 豊かな心と体を育む家庭教育の在り方
 学級生 女15名
 対象学年 1・2・3学年

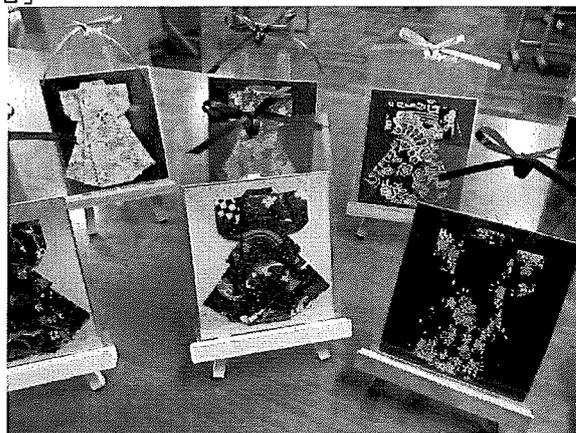
1. 平成28年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	6/1(水)	開級式 飾り物作り	講話「家庭教育学級の在り方と活動について」	2.0	平山後援会副会長 校長
2	7/14(火)	子育て学習会	講話「思春期の子どもの特徴とそこかわり」	2.0	スクールカウンセラー 山口 豊一先生
3	11/9(水)	ヤクルト健康教室	講話「おなか元気教室」	2.0	水戸ヤクルト次長
4	1/18(水)	合同給食試食会	給食の試食 アンケート	1.5	栄養教諭
5	7～2月 (第2水)	校内美化活動	生け花等	1.0 (6回)	平山後援会副会長 担当教諭
6	2/22(水)	開級式	1年間の反省	1.0	校長 担当教諭

2. 特色のある活動事例

(1) 環境美化活動「飾りのも作り」「生け花」

今年度も1年間を通して校内の美化活動を実施しました。校内の玄関やトイレなどに花を飾り潤いを与えることができましたと思います。また、今年も、和紙を使って飾り物を作り、常時飾れるものを増やしました。季節感を出しながら1年間を通してきれいな環境で心地良く過ごせるようにと考えました。また、子どもたちが清掃をしている時間に花を飾ることで、保護者が環境作りに参加していることが伝わり、親の思いを感じてくれたと思います。今後もこの伝統となっている活動を、引き継いでいきたいと思っています。



(2) 子育て学習会「思春期の子どもの特徴とのかかわり」

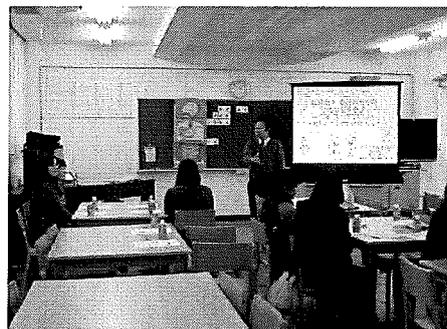
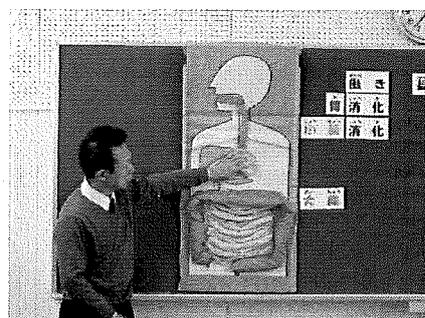
山口先生からは、思春期の子どもの特徴とのかかわりについてお話いただきました。思春期に起こりうる子どもの変化や、親としての見守り方、育て方を聞くことができました。中学1年生が部活動や学校生活などの新たな環境に適応する上での親の悩みや心構えなど、体験談を交えながらの情報交換の場ともなり、とても有意義な時間となりました。

感想：思春期の子どもの特徴を理解し、子どもを見守ることが大切だと思いました。また、同じ思春期の子どもをもつ親同士の情報交換ができ安心することができました。

(3) ヤクルト健康教室「おなか元気教室」

早寝・早起き・朝ごはんが、健康や学力に影響していることを知ることができました。また、健康な便について模型を使って教えていただき、毎日のチェックすることが大切だと思いました。

感想：「早寝・早起き・朝ごはん」の大切さと、決まった時間に朝の排便がある人とそうでない人では、食中毒の重症化に差が出るといったお話しが参考になりました。



3. 平成28年度の活動反省

- * 環境美化活動では、本校のよき伝統を引き継ぎながら、学級生同士の親睦を深めることができました。
- * 子育て学習会は、講話＋グループワークで行うとさらに充実すると思いました。
- * ヤクルト健康教室は子どもと一緒に聞くのもよかったです。

4. 今後の課題・要望等

今年度も、伝統的な活動を中心に、新たな内容も取り入れ活動をしました。中学生という心身ともに成長が著しい時期に、子育てのために学びたいことを皆で話し合い、活動をさらに充実させていきたいと思えます。そして、お互いの子育てを語り合い学び合える学級を目指すことを課題としたいと思えます。

学級名 銚田市立大洋中学校家庭教育学級

学習主題 親子の絆を深め、心豊かでたくましい子を育てる家庭教育学級の在り方

学級生 男10名・女72名・計82名

対象学年 第1学年

1. 平成28年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	5/13(金)	開級式	家庭教育学級について	1.0	校長 学級長
2	7/8(金)	子育て学習会	講話「思春期の子どもとの関わり方」	2.0	講師 本校SC 山口豊一先生
3	9/30(金)	心肺蘇生法講習会	基礎救命講習会 AEDの使い方	2.0	銚田消防署員 銚田市消防団 女性部
4	2/24(金)	生命の授業 ～親子の絆を深め、自分を大切にしていこう～	生命誕生の科学的な仕組みについて学び、性の正しい知識をもたせると共に一人一人の命がかけがえのない尊いものであることを認識し、これからの生き方に活かしていけるようにする。	1.0	保健師 (銚田市保健センター)
5	2/24(金)	閉級式	今年度の事業報告と反省	1.0	校長 学級長

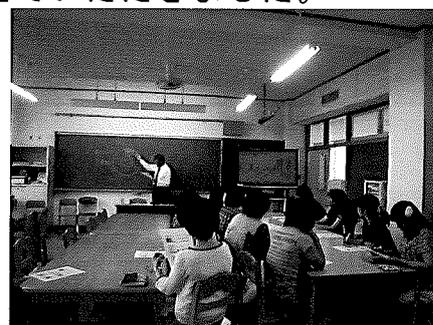
2. 特色のある活動事例

(1) 子育て学習会「思春期の子どもとの関わり方」

講師 本校スクールカウンセラー 山口 豊一先生

スクールカウンセラーの先生を講師に「思春期の子どもとの関わり方」の研修を行いました。思春期の悩みや発達課題についての説明のあと、思春期の支援のポイントについて具体的に分かりやすく教えていただきました。

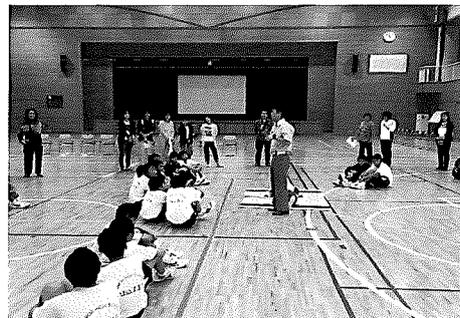
学級生で悩み共有して、今後の子育てのヒントをもらえたことで「少し安心できた」という意見が聞けました。



(2) 心肺蘇生法講習会

銚田消防署員と銚田市消防団員の方に来ていただき、基礎救命講習会（心肺蘇生法・AED使用法）を学びました。映像で命の大切さやAEDの必要性について学んだり、実際に人形を使って心臓マッサージを体験したりしました。

ビデオ視聴や心臓マッサージ
AEDの実技などがありとても
勉強になりました。万一の時に
備えたいと思います。 学級生の感想



(3) 命の授業について

銚田市保健センターの保健師さん5名を招いて、「かけがえのない命」をテーマに生命誕生の科学的な説明やかけがえのない自分の生命として誕生した自分自身を見つめ直し、これからの生活や生き方について考えました。

事前に家族へのインタビュー活動を行い、子どもたちの自分が生まれたときの家族の思いを知ることができました。また親子の絆が深まるよい機会となりました。

〈 学級生の感想 〉

子どもたちにとって、印象に残る素晴らしい授業になったと思います。命を大切にして、どんな事にもチャレンジして行ってほしいです。

中学1年生というむずかしい年頃のせい自分も子どもの成長と共に、反抗期にイライラしてしまう時がありました。初心に戻った気がします。



3. 平成28年度の活動反省

今年度は、講師の先生を招いた活動を通して思春期の子どもとの関わり方について学ぶことができました。応急救護や生命の授業など子ども達と一緒に学べて親子で一緒に活動することで親子の絆を深めることができました。

そして、学校での活動を通し、子ども達の学校生活の様子が垣間見られてよかったですと思います。今後もこうした親子で一緒に活動できるものを考えていきたいです。

4. 今後の課題・要望等

次回は、制作活動などを含めた体験できる教室を取り入れたいです。



銚田市家庭教育学級 活動事例集

- 【発行者】 銚田市教育委員会
【発行日】 平成29年3月
【編集】 銚田市教育委員会生涯学習課
【住所】 〒311-1492 銚田市造谷605-3
【電話等】 TEL：0291-37-4342
FAX：0291-37-3185
e-mail gakusyu@city.hokota.lg.jp
WEBサイト：<http://www.city.hokota.ed.jp>